條件が双方共に 四方に距離が網部し地方に危機を 進軍せしめることはでしをらぬこと 面に南方の軍職を移動集中すれば も二個師の兵をベルビ

も二個師の兵

電子大計日發電』東北海防電司会 一個民政府より騰振の震め五個旅 に関民政府より騰振の震め五個旅 に数し東北軍部内の高配数、緊痛 に禁し東北軍部内の高配数、緊痛 に禁し東北軍部内の高配数、緊痛 を消が上の。 が延延なよりたが石は がでする。 が延延なよりたが が延延なよりため が延延なよりため が延延なよりため では、 が延延なる。 が延延なる。 では、 がでは、 がでする。 がでる。 がでる。 がでる。 がでする。 がでる。 がでする。 がで

の無め五個被

と満洲問題

である。可能関心たり得ざる所は

使って向ふ見ずの名職草院を吐く は今秋の會職に之を提出して例に は今秋の會職に之を提出して例に は今秋の會職に之を提出して例に

日本人移住問題

※樂通數の故所、職兵需以來の 高快味を設備せば、軸先の名を描 ぐるのみならず、補鐵の社業も奉 ること時合。

かも知れぬ例へば古い問題ではあ

(十四)在滿朝鮮人問題 (十五)之に闘する關化棚の問題 (十七)阿片、モルヒネ其他不正 品取扱及營業の問題 (十九)東部蒙古の問題 (十九)東部蒙古の問題

高粱の穂の転然と秋の朝の

0

天氣豫報

(二)其特殊利益と支那の主権と

東支線争等と日本の態度

(一)旅大租借地と満職其他の問

かをほじくり出さんと努むるかにに限を競ひ、常に暗黒なる中に何の士(?)は之等の光輝ある方面

達し、文明の路機関は整備し、民産家は興り人口は増し、人智は設度、人智は設度、人智は設度、大智は設定を表しる。

島地及び其司法権行政権

代表、特に、鴻洲問題撤當各位ののが緩山あるが、要するに日本館のもが緩山あるが、要するに日本館のも

各地の温度

は電話四七六七番へ

殿林師 高木典美

さ人々は、抵職等右氏、矢 管職に許て満洲問題を撤 関報のリストに依り、推測

せざる直流

第三囘太平洋會議

けふ來任した本田

には達してをらない露支剛國共にける小競合は報道される壁の事態

を ある。 東北四省の主殿である歌歌、 省が主殿的意志の全然ないことと、 現在は高榮の鰕茂期で若し園蝦方

スポグラニチナヤの露支國境に於

露軍猛烈に總改

張繼氏近し

の運動を爲さんとする意

渡日決定

たが、開三日前

の最も奮戦した、夜中に至り降雨のため戦闘は中止となりロシア軍は後退して同軍の總攻撃は、 「耐三日前より同方面に大部隊を集中しつくあつた支那軍は勇敢に應敗し、殊に海拉爾よりの の里十九日競軍』ロシア軍は昨夜九時から二時間に取り遷來諾爾の支那軍に又復猛烈な高隊を加

露支兩國とも積極的に

戦ひ得ぬ各種事情

結局小競合に終らん

主戰論實現

奉天派の對露軍備

臨時二軍を編成し出動

『古林特電二十日数』露支御卿を歴決処の結果、券殿取は東西剛殿殿において盛んに挑戦的行動を開たので、之に獄抗すべく眼作相氏は第二大北浦山兵を決意し、十八日午後古林第十歳および歩兵后したので、之に獄抗すべく眼作相氏は第二大北浦山兵を決意し、十八日午後古林第十歳および歩兵后したので、之に獄抗すべく眼作相氏は第二大北浦出兵を決意し、十八日午後古林第十歳および歩兵后したので、之に獄抗すべく眼作相氏は第二大北浦出兵を決意し、十八日午後古林第十歳および歩兵后と称ので、之に獄抗すべく眼作相氏は第二大北浦出兵を決意し、十八日午後古林第十歳および歩兵后と称ので、之に獄抗すべく眼が開発を表表の結果、券殿取は東西剛殿殿において盛んに挑戦的行動を開始したが、軍隊出設の時期は不明である。因に張作和氏は陳三日中に國防軍司令部を奉えてヘルビンを開発したが、軍隊出設の時期は不明である。

にあり、今肚丁に對して標動量を であり、今肚丁に對して標動量を がある、しかもシ

おり、支那側の自然ロシア人利用おり、支那側の自然ロシア人和開発したは比際出来るだけ北端に居住せる自然ロシア人を懐になる方法を執りつと

文戦状態 に入ることは成

朱紹陽氏

意見が昂まりたるほめである

の條件から考へると附軍は

トイツを通じて

交渉再開の運動

**购第** 

吉林驛は徹宵配車準備を整ふ

國防軍司令部哈市へ

荻川 放談 ®

を受けると、工場主に を会合も性人な概念を保護せんと、 で、工人の概念を保護せんと、 で、工人の概念を保護する、工 を感は、工人の概念を保護する。 を成立、工人の概念を保護する。 を示ふ美名を行って、というよ で、工人の概念を保護する。 を示ふ美名を持つて、というよ を示ふ美名を持つて、というよ を示え、工人の概念を保護する。

らしむ、而して官感には之を取る者が意に從はぬを納察して、 をれに迫害を加へ、彼等をして を開始里に歸るの餘儀なきに至

財富を現在宵島に融るではないが、関民性の然らしいではないが、関民性の然らし

ことしなる。 惟ふに獨逸が青島を租借し、其

人及び此處に幾多の工場を有す を蒙るは、職業を離れし善良工 を立める。 を変えば、職業を離れし善良工

實で、これが日本であつことう は健康である。併し之が爲に同 は健康である。併し之が爲に同

外國に失墜して、之を得られぬ を求めんとする支那が、信用を を求めんとする支那が、信用を を求めんとする支那が、信用を を求めんとする支那が、信用を

徐秀に其族後を期したに連はぬった、而して世界大殿に遭ひ、 日本から此機會を掘んで貰って 終にそれが自己の響中へ戻った 終にそれが自己の響中へ戻った 終にそれが自己の響中へ戻った が、戻されて之を經營する がは荒戦する、殊に皮肉なは 支那が最も嫌つた最近に於ける

くが業を求めて日本の構造に護水ぎ、住民は流雕遺竄し、其多

だくものでない、條約で保置さ なれば工業も駄目なり、山東は ながれ是日本を山東から駆逐す るなりと、日本はそんなことに のでない、條約で保置さ 山東のみならず、斯るで歌は各 には採るべき途もあるが、安那には採るべき途もあるが、安那 には採るべき途もあるが、安那 こちらも眺づくで之を能特せん ず眺づくで取らうとするなら、 道理を履ま らず、斯る荒騒は各 十、小學校兒童麒越鞭防の一つ として做ブラッシ激練質の件 一、猩紅熱弾防注射施行に關 十一、猩紅熱弾防注射施行に關 する件(本深湖)

アム 施行の方法を

ム及近視療防に闘

たに、撤兵とともに再び憲底じ 施設が、蘇み返るの博勢を顧し 題す、近年山東には兵難凶作相加ふるに工整會の健暴如きが出 0 した を全ふし得るかっ

# 全支那鐵道會議

內地行小包數

幽科醫出張診療を行はしむる歯科の設置なき地は年二回位歯科の設置なき地は年二回位

生婦婚員の件(播

紹陽氏は國民政府の命に

率天間、天津張河口間の直通列車 道部大長に任命されると共に南京 其結果現在の東北交通委員會は酸代表會議を開催する模様であるが 部次長に任命されると共に南京れ東北交通委員長高和毅氏は鐵

警務局長後任に

中谷氏任命

今明日中閣議で決定

◆士屋信民氏(高等法院長) 日入港ばいかる丸にて來連 本村井啓次郎氏(大連火災社長) 同上

教授)同上、南滿工業專門學

(金州民政支署警

何氏當分滯奉

来率した何成落氏は十九日張學良なをも観察する筈であるが、氏は當をも観察する筈であるが、氏は當をも観察し要に近く北大監督に変なるが、氏は當

國民政府の焦リ氣味 各國の陪審法 が實現する模様である

東京市日發電』太田陽東長官は 東京市内新部長中谷政二十日総々 東京市内新部長中谷政二十日総々 東京市内新部長中谷政二七年総本 下て正式に任命ある管

はし運動中であつたが、来る十月を を注明を整数が更改されるので、 を理事はを整数が更改されるので、 を理事はを整数が更改されるので、 を理事はを整数が更改されるので、 を理事はを整数が更改されるので、 を関するを整数が関連し、同磁 が関すると 大阪書

教科書の

値下運動

度意外に强硬なるに撤獲して時局で部内ではロシア備交渉委員の無限部内ではロシア備交渉委員の無限部内ではロシアのである。

一般訴訟審理を迅速ならしむべく努力 土屋法院長 の歸朝談

は船中で庭る動造 2代事件 に對し陪審法 を適用したのはよかつたが陪審 員が語々と辩じ立てたのに裁判 員の感情が動き三件とも無罪の

電では國定教科書の値下航行に関して選進するはず ・ 東京二十日愛電』教育評論家協を喚起し定價の大館下航行に向っ ・ 東京二十日愛電』教育評論家協を喚起し定價の大館下航行に向っ ・ 東京二十日愛電』教育評論家協を喚起し定價の大館下航行に向っ ・ 東京二十日愛電』教育評論を兼にして興論

露支関境に馬を乗り雷て、

th

動きの取れぬのが支那

改正によつて競分敦われるだされて來た標で今度の訴訟法

任命された元東京辯護士會員本田倫同氏の外に新しく関東縣判官に 爾氏も来連した(寫眞は土屋氏)

- 加長異醫堂、同史有文、財政職-九日出帆香港九で元張宗昌氏部

滿鐵學校醫會議

出席者は中等壁校以上の路壁校路・本社会議会に於て地方部所管の第一本社会議会に於て地方部所管の第一本社会議会に於て地方部所管の第一本社会議会に於て地方部所管の第一本社会議会に対して、二十四兩日

仙石總裁、けふ

▲協議事項(三十七議審) し特に智意すべき事項 し特に智意すべき事項 務に闘する件

見てはどう

療費に闘する件(四平街) 一、生徒の通院治療養卵敏の

| 東京二十日韓電」警廳朝鮮總督 の挨拶をなした | 柳石清鐵總裁は二十日午前十時過 | にも挨拶をなしたる参覧館と意見 | 東京二十日韓電」警廳朝鮮總督 | の挨拶をなし除機に登集中の財像

閣僚と意見交換

官邸にて就任挨拶後

本間の千島の香油を小益見しや うとしたのが石川五右衛門、その 五右衛門を取つて排へたのが似石

頭次馬。その職兵幣、何代かの謎が値石 令 先組など。どうでもよいが。 何

委し、募選升や呂榮賽にやらして 外交には勝てぬと知るべし。 のと他を誣ゆるのは近所迷惑の心に、日本がどうの、英米がこ の朝明でんの晩今 意注御に休客







真年 第用

本世界会社 中 樂 食業物人込等の不快業界 珊瑚と紫檀

もう目が醒めてよささらなもの

限りである。

佐廳

敬吉

關東廳辭令(十九日)

大連は全支那に阪賣す 東洋ホテ ル八號室迄

世界 員 大發明

京市池袋立大前大日本受命により推備さよ申込衣第一により推備さよ申込衣第一により推備さま申込衣第一

學教

一夫人は吃驚の色を面に現はして語地を訪ふと、同點長の常守宅離田町百廿七番

が六百とあるがこれでは身代金なつてゐるのかよく解らないがなってある金額ではある金額ではないのでどう

愛事を聞

田口船長の留守宅で

令弟玉市氏夫人驚愕して語る

3

づ日本人高級船員五名、支那普通船員廿六名を捕へ沿渡に難する身代金の大陸過ぎ海鸚島「際を腕行し、製廠艇まりない支那海賊が兇器を引つさげ襲來し先一度、西十五里の地點)において坐礁第一、第二船艙、並に機關室からとする形勢を示してゐる、即ち勝利號は十八日午後四時、牛山島沖(南六夜ぜられ公司よりは直に海務局、水上點に極出ずるところあり、耳に一 た。 - しとうよりは直に海務局、水上器に組出する・ 酸説、更に針路を南にとり泉州に向ったが、果然十 政部公司所有勝利號(九二四噸)は去る七日南支に 船長田口善吉氏▲一等運轉土森田利助▲二等運轉士小林要大郎▲機關長濱野録平▲一等機關土宮浦知れぬ狀態にある、因に同船乘組み高級日本人船員名左の如し 懸外事談に通殺、人質中には日本人船員も五名ある事とて或は國際的の問題を憑き越する して人質の取返しにつき蹴鞴中である、なは海務局においては右 慘虐極 その突然の出来事に面喰らつた 途中芝罘に寄

### 最善の努力を拂ひ 質船員を取り返へす 身代金要求「五百」とは少な過ぎる

ないが荷物に保險が附してある 管だ、大連からは豆粕三千五百 管だ、大連からは豆粕三千五百 でない、今拉致されてある興化 であら事件は思つたより簡単に である事件は思ったより簡単に である事件は思ったより簡単に である事件は思ったより簡単に である事件は思ったより簡単に

空の勇士を招

頗る盛大な歡

珍らし

い日本料理に舌づゝみ

日振りに圓かな夢

政記公司の小泉氏は語る

合室にて列を 失は本月七日に出まして九 亂暴なる支那兵 邦人警手を傷 無法を制止したのに憤慨

ーゼル拳銃を發射し足部に貫通銃 をした腐態暴にも蚊島目がけてモ 大瀬即殺長春行第十五列車の連結 をした腐態暴にも蚊島目がけてモ 大瀬即殺長春行第十五列車の連結 でしたので満 本人補はる 一時三十分 離れ先着の客を押し 創を負はせ縁 下販賣 店員(支那 人)にも負傷させた急報により長 参警祭製より製員急行取押へ目下 支人捕はる

十八日午前

て伯號船長の希望

世一回・世三回・

一日午前

も無い夫の身の上を築じ に事は一度もありませんがり當方には判りませんが、生命にはんとでせらか、生命には知りませんが、 もう十にないでせらか、 もっぱん

ますし支那人に對してもます、皆さんが無事で大いと思つてゐます、出好いと思つてゐます、出好いと思つてゐます、出好いと思ってゐます、出好いと思ってと記

られぬ風であつたが

は此に新変中で月末までに完成し十地に新変中で月末までに完成し十地に新変中で月末までに完成し十地に新変中で月末までに完成し十地に新変中で月末までに完成し十地に新かなく從つて帯蛇は初の試みで蛇はでは此間を注がしたでして満洲ので取びで散がでした。 供さんに愛願をまくのも遠くなかの蛇が手に入つた際は一般の客附の蛇が手に入つた際は一般の客附

共產黨一

に來た時を以て到着と見ぬし避難一萬一千二十一キロメートルに時間につきエッケナー博士の公式計算によると最初に霞ヶ浦上空、『東京二十日發電』今回のドイツ、日本間大飛行の航程及び所要

時間九十九時間四十分になると破壊さ

段ケ浦發航は

十供服地

昨夜長春驛出札所前にて

選いであった。 一男、大田二郎、中島保護、歌ル 日、田中貞美は本月十九日、佐藤 日、田中貞美は本月十九日、佐藤 一男、大田二郎、中島保護、歌ル 一男、大田二郎、中島保護、歌ル 一男、大田二郎、中島保護、歌ル 一男、大田二郎、中島保護、歌ル 保釋出獄 

庭に逃走を企てたので追跡逮捕の助不無と睨み離何せんとせるを失動不無と睨み離何せんとせるを失 大列車掃除大阪貨間(こ)と云ひな上収職べた處。この著は伏見盛三 お相手に

は右の外機中にモーゼル拳統三挺 プローニング拳銃一挺、輝丸四百 型を所持してる。た戦は悪人より 一挺三側の手数料で率天まで密送 を依頼され既に手付金として四側 を受領し居る冒目的したので、目 下その某人をも捜査中である

自輔車機査 大連器では

戀文を懐ろに

天が下に露を凌ぐ青年

たが生命には別條ない模様である 釋病院へ擦ぎ込み應急手當を施し

日も既に終ったが、尚家事の都合 その他で被査を受けざる向きある ので更に十九日より向ふ一週間を

餅

陸軍からは 柴田少佐同乘

満鐵施設係が電園に

を設ける

有の基石一對所持して居り右窃取 

市内には立派な親兄

所要時間正式發表

九十九時間四十分

后徒修養會大連基 氏は亡妻忌明につき金一封を沙河新田守及び肩쀍町五二秋山卯入 いまかり 市内沙河口質今町八八

より草鹿少佐が同乗するが、陸軍ルス間の太平洋関脈飛行には廃軍ルス間の太平洋関脈飛行には廃軍 込をなすこと」なった を同乗せしむることに決し直に申 より草鹿少佐が同乗するが、陸 海軍は草鹿少

情能人たる態文を製通順身雕さず 変帯補機器院類看護婦より短た糖 要を命じられたる者で懐中には本

久保洋行久保善文郎氏は十七 久保氏 亡父 忌明 #

大連水上署

8 田

B

高 高 石 西 會

衛煖 工事の

来る十月初旬東京を皮切に大阪京 て行ふこととなり。これが 員會を京城電氣株式會社に

出場する選手環選會を本月二十 四日午後一時より京城運動場に

。競技種目 (トラック)百米。 二百米。四百米。八百米。千五 百米。五千米。百十米。ヘイヘ ードル(フイールド)砲丸投。圏 盤投。槍投。走巾跳。走高跳。

申込種目 一人二種目以內 別鮮の日獲競技會 。期日 十月十七日 (入場午前 九時。國旗揭揚。國歌吹奏。九 時半競技院始。正午府女學校生

約八百名のマスゲーム) 愛跳。四百ハードル。ハンマー投 満洲一の割合。その他は獨選

合で代表選手は獨強十七名。 内地 十七名。 滿洲十名。 朝鮮十七名の 出場を見る豫定である

職は十九日午後三時より はアラウンドに於て鞍山先 荷太郎氏より授與された其成績は

D

二十三日

午後六時

午前九時司

十四日

二十二日

産地相場の最も安い値段から

車西石

一會議所雄上

レコードコンサ と水

美を現はした、全部の鹼工は十一月一杯で十二月一日より難べし部の難物は外願すけ出來上り足場を取搬はれて寫眞の如く龍爽の下の連鎖商店は最近工事諮るしく進捗し、既に常齢徹に沿ふ中央下の連鎖商店は最近工事諮るしく進捗し、既に常齢徹に沿ふ中央工費總額百八十萬圓、大連市の薪なる一大摩鵬たるべき電氣遊園工費總額百八十萬圓、大連市の薪なる一大摩鵬たるべき電氣遊園

なかば竣工した連鎖商店

の夫人タヤできさんは最初は信じた戦の二等運転も一条地の自宅を誘へば水仙町二十二番地の自宅を誘へば水仙町二十二番地の自宅を誘へばいる。

たり解く観知會場の天幕に到着したり解く観れと出て来たが群衆に 古少佐等観々と出て来たが群衆に

少佐等観々と出て来たが群家に

数百名のドイツ人に包まれ事師き 中で総接、旅祭の検査税関の手續の 等が行はれそれが済むと先づ様の 等が行はれそれが済むと先づ様の 中で総接、旅祭の検査税関の手續 がさな臓が開かれそれからエッケ 小さな臓が開かれそれからエッケ 小さな臓が開かれると終ち ナー博士が出て來た、すると終ち

原司令の招宴に臨み、盛の上で珍一園らかた影を紹んだという。 「関す。それより鮮部兼組製十一名」 る宿舎たる航空隊士官室に第一郎でフェ信號の萬農を三唱し館を「本無分を味はつたのち午後十時際でフェ信號の萬農を三唱し館を「本無分を味はつたのち午後十時際でフェ信號の萬農を三唱し館を「本無分を味はつたのち午後十時際でフェ信號の萬農を三唱し館を「地方」という。 日獨親交の使者として 目的を達し エッケナ 知つたとき直ちに日本に膏陸山の如く挨拶をなした 博士の挨拶

病人もなく

晴々しく航行

をは少し頭が痛いので宿所に名も何も絶勢にお願りします

小兄を終かる 十九日午 後六時ごろ大連北大山通り三番地 後六時ごろ大連北大山通り三番地 利清一二女素子へことは母親キヌエ

は左の如く語る

午後六時一大 、連運動場 名十錢を申受く

博罗

曾場整理の

否やは疑問であるして豫定の時期に出致し得べきや ン俄第一船長レーマン氏は 浦飛行場より自動車で帝國ホテル 一行十七名は二十日午前零時霞ケ『東京二十日發電』ツェ偵號乗客 あり、また機館の都合もあり、果と云つてゐる、然し天候の關係も 環定の如く二十二日午前四時と 下ンゼルス間太平洋積騰飛行は 下外でルス間太平洋積騰飛行は で、一般長レーマン氏は 帝國ホテルへ 漁船 連流 廿日入港ばいかる丸の船長の報告によれば午前六 ち丸の船長の報告によれば午前六 電の地監に二間位の施船漂流、乗 組設がある見込なので早速附近航 で 東 と したと にやつて來たように思はれるかと同じような類がする、あのと同じような類がする、あの此處はフリードリヒスへーフエ 新臺子で 馬城逮捕 頑强に抵抗す

叮卡町

O

L伯號乘客





大震記念章は既に既附海のところ 対百箇語り受取らぬ向があるので 関方を希望してゐる民政署では至急受 記念章受取督促 銀倉を開係者である。 ◆…來月開く

高乍ら

◆定期取引(單位錢)
◆定期取引(單位錢)
◆現物取引(單位錢)
◆現物取引(單位錢)
◆現物取引(單位錢)
◆現物取引(單位錢)
◆現物取引(單位錢)
十一時 久20 111公 11%30
十二時 人20 111公 11%30
十二時 人20 111公 11%30
十二時 人20 111公 11%30

- = = | | (결상)

二章 [[[64]

機能には衛生上 是非本品を カれよ

片 職 油

器吹でカケると即死す

株式の御取引は山田へ

**个津佛國理學博士發明** ● 方香を殺し ● 臭氣を止め 便所くさみ止 京虫退治





慈雨に甦る

商人の直接

利害に

商議の機能 發揮を

增證徵收

高粱建玉に

况

時に早天棚で心間させられたが 時に早天棚で心間させられたが 時に早天棚で心間させられたが 時に早天棚で心間させられたが 時に早天棚で心間させられたが 時に早天棚で心間させられたが

定期限合高(本日帳入 (前日對比較本印述) (前日對比較本印述) 大京八千枚 六千枚 大八八千枚 六千枚 **氷錢新商五銘** 

开品

神戶豆

0

った街

物限 **元** 

のにして本那唯一の超優秀家庭常備

のク

ンヤ

から、あなたは早くこの着物を脱がせてお着なさい。そして宇番にかって、夜が更けたら歯をのぼって石壁を越して……」

首をのつけ反ってたちくとた

「死んではるますまい」

「死んだのだらうか」

なにをしやがるんだ

掛けた。ぶん嘘して地べたへ叩き思ふと、いきなり繋光の帶に手を思ったかと

でま、する。 を要いて面を包み。 を要いて面を包み。

「では、お秀さん」少時のお別れ

映画と演動へ

十七日が大公開

「この野郎、 鬱を食はせゃがつにはあくまでも不利だつた。

思ったがし

「うまくいつた。どうなる事かと

「さうですね。 うまくいたしまし

り半額金五十銭である

稽上四十錢、階下三十錢

洲日報

狮日報師

讀者的引券(一枚數)

たがまる。宇宙小屋の方へ大郎をたがまる。宇の日の方へがいて行ったが、大郎 「やあ、とんでもねエ似だ、抜けたを擱やがづた。お秀城、手前も同様だ。今直ぐ絞り殺しにしてやるから観念してろ」 運といふか、此方の手か足かどが

「鼠のやうな似だなア。とこから こんな所へ違ひとみやがつたんだ にこんな所へ違ひとみやがつたんだ での中で聴いなんざ了見たことが おエ。器用な具似をしやがる。手 前は離だ一般」 云ひながら、響光の髪を臓んで その離を睨きこむ。 その離を睨きこむ。 とつから来たんだ、異な似だな の製薬の横にがつくり口を開けてありと年の中を見避すと、お

はいまが、かつくりとはが折れて、 地響きたてょ作れたがまっそれに は 間を さかとのお がといふ女が、 離風 の 学法を使ふなど、は思はない。 見ると、がまが虚然を 離んで石の で 大 に は くなつて、 あるので、 天

もとより夢中で、その時お秀が つかくとがまの後ろへ寄つたの を知らない。 を知らない。 お秀は右手を挙にして、 ラと左 お秀は右手を挙にして、 ラと左 「ウッ」

**キラと海路に腹をかべしたのは** とがまが息を引いたのが同時だ 新進女流ピア

た に来る 中四日 (土曜日) 午後七時年から敷島町基督教育年會に於て年から敷島町基督教育年會に於て年から敷島町基督教育年會に於て中から敷島町基督教育年會に於て中から敷島町基督教育年會に於て大電樂會を催すことになつたが、古井文子鰕のことは青島のフランストベビアノを修築した方である。 は神戸のルーチン教授の高泉であり、又屋野夫人は青島のフランスコシベントベビアノを修築した方であるが同様であるが同様であるが同様であるが同様であるが同様であるが同様であるが同様であるが同様であるが同様であるが同様であるが、 芸督教育年會主催、木社後機の下 生ける人形は関係とは関係という。

小杉 勇 主演

+

後篇遂に封切:

主演

TERED TRADE

NATURAL SY

DELICIOUS

TOBUKIYA CO

が力が及ばないのがまの酸にぐつ
と力が入つたと見ると、容光の足
は地を離れたの と審光は思った。 月末か九月上旬の船で一たん の場が でのチャップリンの許に於て離と 下のチャップリンの許に於て離と でのまながが地にかて離と でのまながな地にかて離と 界へ乗り出す

廖

近松英三郎入社第一回主演松本 麥輔復社第一回監督作品 野口爾博作歌。中山晋平作曲

水 (みなぞこ) 全本 株岸東一郎……頭次郎兵衛 多 八阪東三右衛門…喜 多 八阪東三右衛門…喜 多 八

TERED TRADE

倦怠

は赤玉ポ

者さから來る

TRAL SWEET

NOURISHING

LESS THAN 5% DL COMPANY

ADAMA



前の「臨」を見て居ないとピンと来にくい。が、其の騒さへ除けば立脈な作品になつて居る最後に至って小滅太が賦悶の捨て所を離本って小滅太が賦悶の捨て所を離本って小滅太が賦悶の捨て所を離本っては心理描寫が過ぎて居る様な氣がする。誕本相手の亂鬪は障子、機を餓して行つて 妙念がする不器用な芝居は特に光芝居はともかく、志賀のよつたか 由 횖



祖へる愛

何でも御利用下さい 大連条 内所 東部開通 二一五三四 禄の御通事にゴム防水 梅雨の窓… 晴れた間も

3

必需品な

1)





MANCHURIA SOAP MFG.COID



陝器療醫

社會

**包丁一**团速源市建大。 齿三五六五部電

他はなかつた。 我等の乞を容れて第一回の出演をし本年業を率へて歸連され、今回 進女流音樂家を網羅して居るのでる人である。かくの如く多数の新 る事になった、其のは

苦

63

(86)

◇ 三郎との二 ◇ 三郎との二 闇後日譚

「とにかく穴の中へ入れておきま

た ないでもないが、それは瞬間で、大きに於て大道寺小派太とよった大きに於て大道寺小派太とよったが終るとの二人の整修と共に観客の喧戦の手方は古いと云へば古いる大きのはない。水茶屋の娘お鈴を見れて、ご妻お秋を思ふて悔む邊は、 彩ら

一大塚総監督作品 オサケを飲んで赤い燈の下 で泣いて下さる皆僚にはこ の主人公の気持ちは分つて

面國館

**慶田四郎監督** 

局

## 楊に匠刃人民

募集

大される

ピオフェルミンを服用せば、よく 傷内を清淨にし、異常酸酵及び腐 敗を防ぐほか澱粉質・蛋白質を消 化しますから凡ての膓疾患の治療 及び豫防に用ひて卓効を奏します 膓カタル・消化不良 常習便秘·醱酵性下痢 乳兒綠便·小兒下痢 慢性腎臓炎・動脈硬化症等に質用されます。 全國官公私立大病院御採用

数末と袋剤の二種 全國知名薬店にあり

**建**實元 大銀市短網 新式田長兵衛商店 製造元 974-8% 製品 种户畜生實驗所



(日曜水)

(高田博士)

▲乳房の病氣と其



从安達雪子

け(新渡戸博士) 增田夫人增田 浪江

本品は燐及カルシウムの有機性化合物に して神經衰弱、結核性疾患、姙婦、授乳



大連市北大山通十四

新エセツクス等

浦凰購買書募集

く至極安心であります 大連市響級町ニテ目としている。 と、保存に使用に簡易消毒完全なる故永久経對羽虫發生の憂な工場の完備、原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て數を見ず輕く工場の完備、原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て數を見ず輕く 意語 大原商會大連支店



肌。生地迄色白



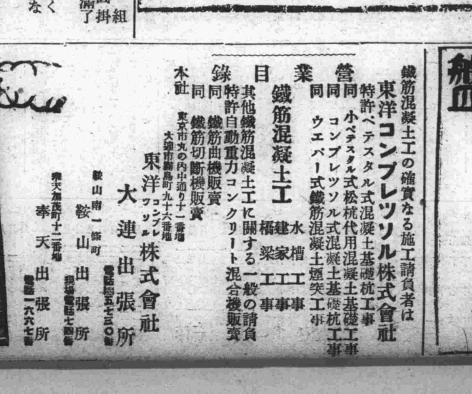
時に執務後 搬しなの一杯に対 この毎食前の一杯で アナタの この毎食前の一杯で アナタの 三杯!





神 智田 本 午前九時より十二時まで トキワ橋 まる る では、





六ヶ月満了 組

算 ●堂文房具部 ●■個查查界 領土侵入攻撃に關し

【間島特電十九日發】寧安縣から

が露軍又は腐賊圏に投じたらしい明になつたので目下搜索中である

支那政府に<br />
再警告

路國が獨大使館を通じ

事ら其間に當るものと見られてゐ が、今後は或は來率せる何成落氏 が、今後は或は來率せる何成落氏

サ、助手及火夫即死並に重傷した 又十九日雲桔臓屯附近に於て巡廻 斯くて共壽無質の示威運動は建物 の被火より窓に人命に危害を加ふ るに至り支那側は大恐怖を来して るに至り支那側は大恐怖を来して

**爆彈投下** 

勞農飛機

| 機闘夫、火夫等即死乃至軍傷した|
機闘車に爆弾を投じたものがあり|
機関車に爆弾を投じたものがあり|

頻々爆弾を投下

共産黨員が示威的に

東支鐵列車に對し

北満に出動

二十日午後長春通過

車備は整へるも積極行動せず

南京代表も會議に

物は下院の五幡五分に新して大橋 とし人観衣服殺は五分人登壁は從 関二館の外一封度二、一人仙其の 関二館の外一封度二、一人仙其の であるいである。

宮城控訴院檢事長

大田黑英記 光行 大郎

憲政一新會解散

緊急總會で決議聲明

吉林軍約二千名

左の四項を決議した 「本天特電二十日数」張摩良氏は 「大田午後五時より長官公署にお 「大田午後五時より長官公署にお 「大明軍備を酸重整へること 「大明軍備を酸重整へること 「大明軍備を酸重整へること 「大明軍備を酸重整へること 「大明軍備を酸重整へること 「大明軍備を酸重整へること 「大明軍備を酸重整へること 「大明軍備を酸重整へること 「大明軍権を関係を開始せざる 第三國の干渉は防止 天に於ては緊急軍事會議を開かれる響で吉林蒙្議員配治氏は至急命令に続し十九日夜奉天に急行した

米國新關稅案

ものである、而して一月以降累計 七手四の出超増である、之が原因 は生絲及び搬絲の輸出増加に因る

十三港獣外野場は

一六、1六六

八月貿易出超

兩院各

派代表に

十日午後三時婆ホテル内馬務所に緊急護員總會を開き解散決議を脱會承職を田中善立氏に求めてゐたが、田中氏も大勢に鑑みて二餘き凝に更村手蔵氏脱骨し鬼丸叢爾氏亦脱骨を決定して解散交は飲き凝に更村手蔵氏脱骨し鬼丸叢爾氏亦脱骨を決定して解散交は

四年

**皮豫算提示** 

相が説明應答する

排日書籍の

購讀を切に促す

外交協會から各界に

設置が禁止せられ現在十は二年や軍事飛行機、其他技術部隊のサイユ條約で大口網火砲の製造

首相官邸に於て

の解散を驚明した

大藏省發表

道は貨車六十級を吉城に通過したが、東支線道も貨車二百五十級を たと張作相氏は一時へルビン行を が出酸に決し数日中に司令部を率け が出酸に決し数日中に司令部を率け で出酸に決し数日中に司令部を率 『泰天特電二十日数』十九日朝 野良氏は張作相、萬融駅、張宏郎 の各幹部に新し此際對露軍備の完 の各幹部に新し此際對露軍備の完 の各幹部に新し此際對露軍備の完 の各幹部に新し此際對露軍備の完 布き來往する外人の取締を職重に 整頓命令 「華盛順十九日發電」米國上院財 政委員會共産第議員の作製した上 院新屬稅案を見るに天然樹脂は下 院の率を變更せず人造樟腦は下 場でのき稅率一仙より六仙に引き はた土 はたかは、一封

勞農側の强味は

自動車

中交通網

市議の補鉄選擧

九月中に行ふか

石本市長は反對意見

調查會設置

日定例閣議で決定

長更迭警察部

東京二十日發電 温艇清瀬紫緑 行業覚出数を配布したる後に於て を世紫雨院議員に抵示され度しと 各開僚出席の上蔵相より其の内容 を世紫雨院議員に抵示され度しと 各開僚出席の上蔵相より其の内容 の定例閣議の結果目下印刷中の實 つた

備輸送準備

ドイツとの提携 最後となれば支那側が不利

國際聯盟總會

り露支紛制問題につき又後商相よ 事とし午後一時散會した というないのでは、小泉感相似解)幣原外相よ を決定同調査會を鐵道省内に置く 文相、小泉感相似解)幣原外相よ を決定同調査會設置の件 以下各閣僚出艦(安達内相、小艦) 一、自助車交通網調査會設置の件 観談は午前十時より開會擬日首相 見を交換したる後 歌談は午前十時より開會擬日首相 見を交換したる後 東京二十日後電 二十日の定例 り東京瓦斯問題につき報告あり意 東京二十日後電 二十日の定例

帝國

全權決る

今後露支交渉は

何氏が專ら當る 朱氏芬蘭公使に就任 

着任 期

で作者として現る。 でんた朱紹陽氏は國民政府の命令 により満州里を引揚げ哈爾賓に常 一位に交通銀行に投稿し、本日張摩 直に交通銀行に投稿し、本日張摩 直に交通銀行に投稿し、本日張摩 三日都在し一旦南京に歸り其上で 三日都在し一旦南京に歸り其上で 一方本子院と會見の響であるが、氏は二 三日都在し一旦南京に歸り其上で 一方本子院、一方本日張摩 一方本子院、一方本日張摩 の代表として事ら露支交渉に當つ の代表として事ら露支交渉に當つ 

参謀本部の 課長後任決

勝等の殉職に伴ふ各部隊を

軍縮問題
て

佐藤大佐を派遣 後宮滿鐵囑託視察談

来の暗黒とは經濟上より無制限とと云つて居る獨逸人の云ふ將

世界的に 地学的に 進みつゝある、 車で来率、同夜はヤマトホテルに ではさず少量の石炭で電氣化し、 「本で来率、同夜はヤマトホテルに 二十二日十九時十分荒の京奉線列 がはさず少量の石炭で電氣化し、 「本で来率、同夜はヤマトホテルに 二十二日十九時十分荒の京奉線列 芳澤公使の赴奉

廿二日急行で内地へ 

日の國民政府の大を成したのであり、世界の国民政府の大を成したのであり、と一般での製を批一してから初めて今日の国民政府の大を成したのであり、 た。昨年の野までには保定附近かた。昨年の野までには保定附近かれた。言ふまでもなく支那に接手ではなら支那に接手を開発があるが、上述の内臓の都度日本人の生命は、たのであって、私はそれ等の際に接手をのであって、私はそれ等の際に接手をのであって、私はそれ等の際に接手をのであって、私はそれ等の際に接手を対している。

機両十二に新居を定めた由である。米野氏の新居 本社前編

來廿三日開く

| 展京二十日愛電||露支問題粉料|
のため渡歐を延期してゐた貴族院
のため渡歐を延期してゐた貴族院

永田氏渡歐

知 ( ) 大引 ( ) 大引

二業組合

らだの外形のみを見て は頭の日く……

は問題の人として田中職組合長 藤氏が代理として田中職組合長 藤氏が代理として田中職組合長 藤氏が代理として田中職組合長 藤氏が代理として田中職組合長 大連三繁組合不正事件に終る組合

軍人と警官とを以て 有事の際、に備へ其他一般 関民はスポーツに依り訓練をな して居る、私の感じでは獨逸人 は服裝も立派で質にキピーへし て歐洲中で一番氣持の好い國民 であつた斯る見地からしても外 であつた斯る見地からしても外 であつた斯る見地からしても外 で人が獨逸は復興すると見るの は常然と思ふ

では組合は盆々紛糾するものと歌を決議して散音したが、この形勢を決議して散音したが、この形勢

部立會ひを避し二部制取引 東京二十日發電』東株の決議 東株の決議 東株の決議

日教育競天草丸で浦鰮から烏蘇里 財産の 日教育競天草丸で浦鰮から烏蘇里 日教育競天草丸で浦鰮から烏蘇里 警官練習所

泊の上赴任の途に就く豫定である。「東京計日發電」大平満銀副總裁

復興か暗黑か

本選舉に使用し得るとの規定に基準による確認要を行はんよりは 現在の名類が十月末透有効である。 からこの有効期間内に賦行せよと からこの有効期間内に賦行せよと するにあるが。協この選擧によりは とする各版の魂艦も多分に含まれ とする各版の魂艦も多分に含まれ とするものである、然し和本市長

関東蘇警察官総計の修築式は 三日擧行の筈であるが今回の修業 生は甲科十一名、乙科五十三名で 修業式後は直に管内各署に夫な配 外國小包郵便物数 は最近一年間の調査によれば差 数は最近一年間の調査によれば差 動は最近一年間の調査によれば差 を記載した。到意二

檢事異動 一日發表

『東京二十日愛常』目下ロンドン 内の第一人者取納局第一郎 定於いて行はれつゝある英米取締 三郎大佐を派遣するで決し で終いて行はれつゝある英米取締 三郎大佐を派遣するで決し 取締の職威者を同地に派遣する必 に傷へるはず 要あるを眺め人選中の所。海軍部 倫敦にて我態度表明

寺内中将挨拶 一氏は新任揆拶のため廿日市内各 一氏は新任揆拶のため廿日市内各

等版れることを避けたが、需支税 であると思ふ であると思ふ

在支六年の

囘顧

内観の斷續から

路支兩國は結局

戦はず妥協

白系露人續々赤露に歸る

白系セ將軍の時局談

支那の立場に

八保護に苦心 紅支公使 芳澤謙吉氏

して次の如く語った♀

の事機
を含む列國(機と安那)の内政問題に就いて
の事機
を含む列國(機と安那)の内政問題に就いて
の事機
を含む列國(機と安那)とのである。
と表現
のの主義
年には飛ど南北合同した形になつ
の主義
年には飛ど南北合同した形になつ
の主義
年には飛ど南北合同した形になつ
の大のである。
とは、今の國民政府の前身である。
と表現
の大のである。
とは、今の國民政府の前身である。
と表現
の大のである。
とは、今の國民政府の前身である。
と表現
の大のである。
とは、今の國民政府の前身である。
とは、今の國民政府の前身である。
と表現
の大のである。
とは、今の國民政府の前身である。
と表現
の大のである。
と表現
の大のである。
と表現
の大のである。
と表現
の大のである。
と表現
の大のである。
と表現
の大のである。
と表現
の大の記憶に
と続返した、
は本の形式に於て
の本の形式に於て
の本の形式に
が、方である。
と表現
の本の形式に
が、西であって、私はそれ等の際に
は一次の形式に
が、西であって、私はそれ等の際に
は一次の形式に
が、西であって、私はそれ等の際に
は一次の形式に
が、西であって、私はそれ等の際に
は一次の形式に
が、西になって
の本の形式に
が、西になって
の本になって
の本と表現
である。
と表現
に対する
に向いて
の本のである。
と表現
に対する
に向いて
の本の形式に
が、西になって
の本と表現
に対する
に向いて
の本と表現
に向いて
の本の形式に
が、西になって
の本と表現
にのである。
と表現
に対する
に向いて
の本と表現
に向いて
の本の形式に
が、西になって
の本には、
が、西になって
の本には、
が、西になって
の本には、
が、西になって
の本の形式に
が、西になって
の本には、
が、西になって
の本には、
が、西には、
が、西になって
の本には、
が、西には、
が、西になって
の本には、
が、大い範疇の
る、大い神重のを含したもの、一である
の本にはないって
の本にはないのである。

本にはないって
の本にはないのである。

本にはないのである。
本にはないのである。
本にはないのである。
本にはないのである。
本にはないって
の本にはないって
の本にはないって
の本にはないって
の本にはないって
の本にはないって
の本にはないのである。
本にはないのである。
本にないのである。
本にないのである。
本にはないのである。
本にないのである。
本にないのである

は北浦の風撃を鬱蜒しなが、活を襲い登城子のワシケウ く平和裡に含質は開かりだ。 学は東酸問題ばかりだ。

い、然し白系露人は日本も も従来の例から一切関係が 事が北溝に使入して來るや 事が北溝に使入して來るや 事が北溝に使入して來るや 事の兵管には約四千五百 リヤの兵管には約四千五百 リオの兵管には約四千五百

諒解を求む

4國政府の訓令で

【東京廿日穀電】露支國獎に於ける軍事行動開始につき支那久使汪 る軍事行動開始につき支那久使汪 時間、「東京廿日穀電」の東京の一部等十

・ 京野田と育己司機説では ・ 京野に午後三時再び外務省を討し が更に午後三時再び外務省を討し が更に午後三時再び外務省を討し が更に午後三時再び外務省を討し

汪支那公使の外務省訪問

今春政府は私を実践に あるが私の数任者が酷で あるが私の数任者が酷で あるが私の数任者が酷で あるが私の数任者が酷で た私の転任先が何處であ た私の転任先が何處であ

件に就いて

洲日

満洲教育の特色

連市の如き大都市では二年に一野 の見難の 世際三分までは 満洲 つ子の 製 は、我が満洲教育に一致と大きな力と 整とを 興へるものである。

既に肚である。母國の一般より見いに肚である。母國の一般より見い。 い道を紹かんとする其の意気や ないの道を紹かんとする其の意気や ない。 ないのでは、 ないでは、 ないのでは、 ないでは、 ないのでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、

大平氏を迎へる喜び人に知られぬ副社長時代の功績

完成せんとする今日再び大平氏・初気から實行に着手の機両同副總裁によつて右事業の並に立者繁官を駆撃する。

獎勵法

勞農露國内に

案を各縣に通告施行せしむる處が のを通令したが、翟主席は右の法 のを通令したが、翟主席は右の法

**貸間** し家族的に優待します。 姓名 在社

モミ療治御好みの方は

反動氣分漲る

を築いた

本であるべきは別論が民業本位に監督して、 を開放に、京 神管會領分の人心の浮いた際の 神管會領分の人心の浮いた際の 神管管領分の人心の浮いた際の に全職 ぎいしてゐる、警察が民業本位 であるべきは勿論だが、警備上 で変障のある場合は特に一般の に実験を願つて置きたい と に 実験を願つて置きたい

**警官を應援に集む** 

から五六百名の

島の苦心

滿洲初等教育 的現在 母國の友へ送るの書 時ふ事が出來る。而して更に一年 中三十五人は此等の子供であると 中三十五人は此等の子供であると 洲ッ子の出生を見るは誠に旺なり

以上多數の我が満洲ツ子が身體 を開すなしつ」ある事は、誠に多 を関すなしつ」ある事は、誠に多 を関するに足ると同時に、満洲数 を関するに足ると同時に、満洲数 を関するに足ると同時に、満洲数 を関するに足ると同時に、満洲数

● 三行二回 金八拾五錢 ● 拉層度 金 六拾五錢 ● 十行三回 金 修 圖 世名在社区三金流給鎮增

小店 員數名入用市內に確實な 大社 支社 支局を各地に置く記者社 本溪湖 安東毎日新聞社 安東毎日新聞社 安東毎日新聞社 安東毎日新聞社 安東毎日新聞社

帝附 金立君月號資 西通三五電六六六三大連案內社 西通三五電六六六三大連案內社 西通三五電六六六三大連案內社 馬灣質入九御報次第會 大子三大連案內社 大谷商店

外国から経験人 してある課 な愚は大平副總裁の英部に依る 業の解決によつて必然報は化工 製油事業の完成と無顧炭液化工 業の解決によつて必然報はれる 業の解決によつて必然報はれる であらう、述上の見地から、進 順に於ける主要事業とつきせぬ 鉄故あり實行的決勝力あり加ふるに現政府部内に落勢力ある正 高總裁の來任せらる ふことを大 に敷迎する。

覽會と

牛乳 なら大正牧場 大連年乳株式會社 大連年乳株式會社 スタークリーム

中乳 バタークリーム 満洲牧場 電六 三四 海洲牧場 電六 三四 高語七六八五 日露祥行

東小泉東高

東郷町十六(満洲ホテル北八野) 東郷町十六(満洲ホテル北八野) 一高鳥象十七可忌算艦 一段謝金随意 美しくなりませら ・地肌から

貴方の「ウテナ」よ!私の「ウテナ」よりつける度毎に色白くなる!

材料税を減免し輸入程を減免する。その表彰の方法は新發明のも一、その表彰の方法は新發明のも一、をの表彰の方法は新發明のも

北支校長會議

大連等震町九五貯炭場前聴雨館 大連等震町九五貯炭場前聴雨館 新築家賃四十八個

貸家 南山麓柳町八十七番地

浪速町五丁目二百一番病がり灸専間療院

右れ 奈良屋館 電話三九一四 ・に願じます 美濃町 ・実濃町

神木主大郎 電話四六九二番 第木丈太郎 電話四六九二番 第木連二葉町六〇

タト1吉野町六名古景館電空ニット1吉野町六名古景館電空ニ

貸衣篆橢礦用

日藤町である。

編集中後来談 第二四四次クシー

古着 街道具高僧 日盛町 電三七四七 日盛町 電三七四七 大でまる僧 たでまや電大

まつや

発見預りの御相談に順じます ・ 一 市内美濃町五七番地市内美濃町五七番地

夏向のべたつかないクリームは

でする者に對しては政府より表 でで発明された機械等により製 でで発明された機械等により製 でで発明された機械等により製 でで発明された機械等により製

チチ モミ大震師六の 鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番

姉妹品 『ウテナ』は美と幸福の盡きざる泉よ!海に、山に、街に、村に…… 各地化粧品店、薬店、大百貨店にあり。一瞬、二週、三週。

を得てその向上設達に精進す。 動に親み、理解ある有識者の がして、然るのちに餘技であ

創立で成立當

1る季敬心の演響が必要である支那及支那の振興と在海的自覺

速マッサージ院 岩狭町一九八/二

「ウテナクリーム」は無脂肪の雪印が六十銭。中性の月印が七十銭ださつて理想的に使ひ分けて下さい。 「ウテナ」の雪印を愛用なさいませ、素顔の美白に軽い淡化粧に

引起 荷物、荷造、運搬 赤松運送店 電七四六五番 門札の瀬戸彫り野田常経橋河島ミシン店電六六八四 算盤 の御用命は 矢野鼈甲專門店 電話八四二二條配甲 大連市但馬町二二 シンガーミシンは常盤樹 ラデオは何でも 電話三五三三番 お無い方にフラテナー 数力と幸福の「ウテナ を自く美しくする 類特の新設見による

高夏 は飛ぶ町鈴木 高夏 は飛ぶ町鈴木 ライト宮質館 電三六八八 光東宮質館 電三六八八 光東宮質館 電五九八二 ラディ五球式一切百四十圓沿率天浪速道。門永洋行

色の無い方に「ウテナーでき続い方に「ウテナー

部がの無いがに「ウテナー

要の素値に「クテナー! 思ひのままにできる 東京は大家で 最高等自科として なが、大学は特として

輝南縣に流行

の二名は是非常選せしめたいと大少いため結局二名だけ擁立し、こ

機能な事情があるらしく目下列観めたが家出の原因については相當

東大満県は来る廿五日神戸商大歌で迎へ同日午後三時から新公園が ラウンドに於て野球戦を撃行すること」なった、師松山高商との試合を駆更し廿七日頃にならうと 神戸商大軍

所親を失ひ一家を支ふべき自分は 「大の妹を残り逝き、 當時世間から は、窓に今年一月赤十字病院で二 は、窓に今年一月赤十字病院で二 は、窓に今年一月赤十字病院で二 ▲大賀博士 十九日朝内地より節 ▲寺內守備隊司令官 十八日夜過

▲高公安處長・十八日織領より闘響 ▲鈴木製麻會社重役 十八日夜內 田数事教授・十八日内地より

全撫順競泳大會

● その職物にならうと ・雑談 軍用地が危らく利権 ・雑談 軍用地が危らく利権 ・発言の職物になららと

無順選手の記録

對奉天競技をも行ふ は無いでは、 のは無い高女出身の新郷藤で男子 を続ぐスピードを示してゐた、各 を続ぐスピードを示してゐた、各 一百米突自由型は夕間道る午後五時 大二十分類、木下、川路君等八人に はつて力泳されたがこの超等級的 では堀君覧然他を聴し二十五分 スでは堀君覧然他を聴し二十五分 スでは堀君覧然他を聴し二十五分 君であった本大會境尾の呼物千五

な十八日午前十一時より公會堂樓 は十八日午前十一時より公會堂樓 上において開催されたが一等井上 二等赤松、三等八海、四等吉田、 二等高谷の諸氏将棋は一等中田、 二等核浦、三等久保田の諸氏にて 一等核浦、三等久保田の諸氏にて 町の便り はるうつきみつうつもは した に委せんか▲地員の改選を目

年

地方委員が

奉

天

一名増員される

來る十月の改選で

支那側は二名立候補か

列車内で醜體

家出した酌婦

日支四千餘名の 殉職者の追悼會

っ、之がため今年の地方委員

水安臺碑前で行はる

日 く樂師の哀しき奏樂と日支名僧侶 関 長立つて高野経営者につぎ山西炭 職すれば各遺族を始め千餘の人々 でき込むでしめりたる各遺族を始め千餘の人々 を目的で来た選ばの懸骸をが出に人 を目的で来た選ばの懸骸をが出に人 を目的で来た選ばの懸骸をが出に人 を目的で来た選ばの懸骸をが出に人 を目的で来た選ばの懸骸をが出に人 を目的で来た選ばの懸骸をが出に人 を目的で来た選ばの懸骸をが出に人 を目的で来た選ばの懸骸をが出た人 を目的で来た選ばの懸骸をが出た人 を目的で来た選ばの懸骸をが出た人 を目的で来た選ばの懸骸をが出た人 を目的で来た選ばの懸骸をが出た人 を目的で来た選ばの懸骸をが出た人 を目的で来た選ばをがあり供物の を目的で来た選ばをがありばるの を関係にしつら 三唱して本大會の幕をとづ三唱して本大會の幕をとづ 青年聯盟も 候補擁立

あと一ヶ月に近まった地方委員機能に依る理想選挙と以って從来の機能に依る理想選挙と以って從来の機能がある。一緒すべく青年聯盟がある。 地方委員選擧に

堂々たる後見登美演觀會が開かれ 歌へられつ」あるが如くであるが歌へられつ」あるが如くである にある事は他早く本職に報じた如にある事は他早く本職に報じた外にあるが同聯思無職支部では公司を必要する處あったがその候補者としては桝巴倉市、月野、紀井、西川、佐藤氏等 の 如く各方面に 熟策が講ぜられた物本位の理想選挙が行はれるも

掠奪す

入日午前一時二十分與大官屯 付ありなかくとかつたが幾分無がなかった▲牧野氏は一家をなしてあるもの」、祭文がたりのやらな際には相當まいつた▲今里君は未だ際疾あり最後の合奏で旭の光」

原

は、中、彼末、隣田三氏は何れる際意 に決したので十九号三十名の談が、 を表してるたので融東際の歌可中、 を表してるたので開東際の歌可中、 が変がなる動音により天々引受ける に決したので十九号三十名の談合 な受けしました、南語會頭とたってもりです。 たととなったのではきりがないから な受けしました、南語會頭も夫々 を移意を翻して東も角就任する でもりでするました。 をはありませめが理事者は要するもの とはありませめが理事者は要するもの とはまで一心同程と言ふ程のこととなったのです音々三名は とはありませめが理事者は要するもの。

在郷軍人分會

第二回

開

射擊會

婦人の参加もありて

馬賊廿九名射殺

討伐隊の稀なる手柄

及説は職場するかのやらに船壁を をうなことはなく婚校の程度で後 でもなことはなく婚校の程度で後

ちやいけないよー星を浦にて

を放き大鵬が船にすれくに通ったと言ふ情報が一同から像へられたと言ふ情報が一同から像へられたと言ふ情報が一同から像へられてある、間もなく無電は豪敵からである、間もなく無電は豪敵からである、間もなく無電は豪敵からである。 
「他無路要が飛び散撃状ふが如き海原に自己を放きためけた、船員は少し低無い。

がらない、午後三時から始まる

く 番白となり食堂の椅子は木琴 ものであるが、塵鼠の顔色はみる

特派記者

の一つ話の種となららと船長は語

六信任用

第五信千田

日本

周記

人の診測もあり非常な監督で午後一て貰ふ上に於て今後益々多くの疑り守衛隊射場にて擧行せるが、婦」動する婦人としては此心得を持つり守衛隊射場にて擧行せるが、婦」動する婦人としては此心得を持つ関原在郷軍人分會の第二回射撃會」四時半終で、當日井磯夫人は特別

平橋) 五千米 磯西、李(……・) 五千米 磯西、李(……・) 一門線投 岩、古賀(篠原) 徳丸投 山內、古賀(篠原) 走高跳 福田、居(水口) 走高跳 福田、第(篠原) 一定路跳 福田、第(篠原) 一定路跳 福田、第(篠原) 一定路跳 福田、第(篠原) 一定路 福田、第(篠原) 一下橋、水口(福田、廣西) 八百米 平脇、磯西(東海林、平橋、磯西) 平橋) 一百米 弛田、東海林(水口、 千五百米 磯西、李(東海林、李)

無寒郷所問題の職職を 加藤政人、經濟研究體長木下梅之 別事で開設し、電影會堂で耐安員 の為めに政策を が、総員を入時から電空で耐安員 たが、総員を入時から電空で耐安員 たが、総員を入時から電空で耐安員 たが、総員を入時から電空で耐安員 を報告し今後の方針等に就て がおり、電話の、 を報告し今後の方針等に就て 上京委員歸る ▲ 無對抗競技 「大學」 本子、出着な、 一着網、二着木下、三着川 多子、出着機島、八相原 金子、出着機島、八相原 で織りあげトロリー線百二十米、フレター線四十米カツター三十六フレター線四十米カツター三十六フレター線四十米カツター三十六、三名を道具箱の中に密閉同二時半項引揚げた形人不明 油工場西方五百米の地配電鐵係外流に二十名組の機面が発売が料置場に二十名組の機面が発面が対している。

市内西七縣香村縣係店人員章文職市内西七縣香村縣係店人員章文職市内西七縣香村縣係店人員章文職前四時運河方面へ逃走中を同九時軍河方面へ逃走中を同九時軍河方面へ逃走中を同九時軍河方面へ逃走中を同九時軍河方面へ逃走中を同九時軍河方面へ逃走中を同九時軍河方面へ逃走中を同九時軍河方面へ逃走中を同九時軍河方面へ逃走中を同九時軍河方面へ逃走中を同九時

で水川君に麻をゆづるのは君の爲で水川君に麻をゆづるのは君の爲して居るの

め探るべき途であらう

千金紫鐵道南張融山(®)は十八日 一年前八時軍率天城東都路附近區河 東道け野繁賦十五番地野飲商西村 東道け野繁賦十五番地野飲商西村 下八方紫縣青に三十圓で敵き費り で入方紫縣青に三十圓で敵き費り 驢馬を乘遁げ 

武蘭盆會

大田 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 

正副會頭は

山中新商議會頭語る 

一心同體で働く

鐵嶺選手決まる 必勝を期して出場

南米 池田、水口(東海林、平 南路をあ如し 〇 は補続

今日の宋八(T-日) 今日の宋八(T-日) 今日の宋八(T-日) 着である一般多数の来題を割かるり講師は野遊高で斯界の講師 者である一般多数の来題を割かるり講師は野遊高で斯界の講版 第十二卷をび鵬根達数・演和一個 新光明助演の時代劇頻侠の講演 新光明歌音記を上映共にマキノ 本将軍旅日記を上映共にマキノ 本将軍旅日記を上映共にマキノ 本将軍旅日記を上映共にマキノ 本将軍旅日記を上映共にマキノ

出快な飛行 原来戦す

東

有權者の色別

有權者分野

元ドクトルは十七日夢、同地方面を命ぜられ當地細菌検査所主任坂 

前十時より昌岡地方事務所級川所前十時より昌岡地方事務所級川所

で熱心に觀てゐた

自宅に放火

馬賊の失敗

### に粧化がな品。上なから清。

心安も 最に生衛に

化性用美 育 天顔粉白

美顔クリ にきび治すに 北於美顔水

手突然の外出

外

うにして化粧川美顔水を附けるのです。これが習慣になりますこ、その爽かな氣持よさだけでも、止められないやうになるものですが、それよりも尚ほ實際に、皮膚に頭力があり生氣を保ち、年齢につれて皮膚がたるんだりシミが出

其れで摩るやうな事をせず、 押へ大検きに、即ち上から軽く 押へて吸取らせるやうにする のが皮膚にもお化粧にも一番 安全です。

持ちもさつばりこします)

天息ぎで出かけなければな

なく近メクして、素質が青ら 来たりする事が少く、何處ご

計に附く事は申すまでも

少しぐらるの汗を思つて捨

は何がよいか

次に美額クリ

夏の顔の白粉

美質洗

粉

て、その後へ軽く摩擦するややうな御注意をお探りになつやうな御注意をお探りになつ

お顔の爲一番よい

てその上から水白粉なら肌色 できる。 情は窓のため申しますが 美顔水を、粉白粉なら肌色 美顔が白粉を附けて 載きます。 尚は窓のため申しますが は、お化粧が肌色になるのでは、お化粧が肌色になるのですが、その白さが解り さ、清らかに上品な白さを現 すの美容成分が質核皮膚になるのではありません。矢張美しい白 さ、清らかに上品な白さが解り すの美容成分が質核皮膚になるので まれてるる肌色の作用で脂肪 から、野らい作用で脂肪 まがら、野らい作用がありますが、また を奥へるなご、地肌のため にも非常に良い作用がありますが、また をしますが、また をしまが、また をしまが、 をしまが、

白粉をお好みにならぬ方で

素顔の美を…

少しでも汗が出ましたら直

受けない爲に

汗からの害を

純無鉛 ▲上品な

▲色の白くない方に…… 上品なうす化粧に

の大急きのお化粧こしては、

長く保たせる事が出來ます。

平素お暇のある時に、ガー

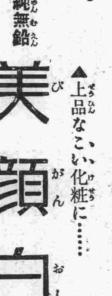
祇川美顔水を 敷滴掌に受け 雨堂で顔面を軽く叩きな

ぜで小さい打

粉袋を作つてそ

お化粧直しに大へん便利です

き、外出の時分にそれをハンの中に美顔粉白粉を入れてお





ながら足で物を除ける。雑巾にしくて仕様がないからご らこいつて要は聞れ放題、おれないこ同様に、暇がないか 今一つ…、お化粧は嫌ひで

化粧こはごんなに面倒でない なに好なく 長くなるのでお洒落のやうに はないが、暇が掛つてそのく で、前の方々ご御一緒に、 然ういふ方はまた然ういふ方 思ひの方もあるやうですが、思はれて…、ここんな風にお せ良く出來す、つひ鏡の前で ものか、仕様によつてはごん 出來るもの た御川の合間に、ほんの一してお附け下さい。そして

間、鏡を御らん下され、網川の合即し つた時分には御覧になつたは屹度、お化粧を顧み 白色美額水ご肌色美額水ご

急ぎのお化粧。

仕様がなくてー 小供はある、

掛。

3

ますまい。たが併し、では一ますまい。たが併し、では一ますまい。たが併し、では一ますまい。たが併し、では一ますまい。たが併し、では一ますまい。 い、こ仰在るのですか?成る忙しくてお化粧ごころではな 用時は多し、 思ひがけない御來客で、

手早く敏活に出來ぬ

次を御らん下さ

ものでせうか

付いてお化粧をする餘裕がな 矢禮な氣がする… こいつたや

水)で早化粧なさるに限りまれ、からいふ時には白色美顔水でしたら肌を美顔をない方や御いるない方や御いるない方のでしたら肌を美顔水の方でしたら肌を美顔水の方でした。 白色美顏水(肌色美顏水

いの方々に宜しいのです。 急ぎのお化粧 現するい。

手早なお化粧の方の

は除りお薦めでき乗ねます。 白粉を斑にする場合が少くなこいふのはクリームが溶けて

こおゆきになりますこ、勢なく明るい美しいお顔になります。美顔粉白粉は、その分子に特異な研究を加へてありますので、附き具合が誠によく、色が如何にも清らかに上く、色が如何にも清らかに上 世し色の白くない方は肌色 お人柄なお化粧美が生れます はし色の白くない方は肌色 い。また脂肪性の方は次を御の美顔粉白粉をお用ひ下さ から美顔粉白粉をうすくさつ

じゃうひん

品に出來ますし、また長保ちすご、お化粧はヨリ美しくどすご、お化粧はヨリ美しくどすご、お化粧はヨリ美しくど 早い化粧道し も致します。

若し粉化粧をお好みの方で らない場合。これも前に申し上げな仕方でも宜しいわけですが、併し外出こいへば家にするののには遠ひますから、をあるのには遠ひますから、を 申せませう。で、若し時間が申せませう。で、若し時間がのるせば、先づ化粧用美顔水をガーゼか脱脂綿の少片に含むませてお顔を拭き、次に白色ませてお顔を拭き、次に白色ませてお顔を拭き、次に白色ませてお顔を拭き、次に白色 化粧品が大事 かに美しく長く容色の美を保

學理的研究の構成こして知ら 株谷化粧品研究所はその方の 株谷化粧品研究所はその方の 周より學理の上に立たねばな してるます。化粧品の製造も してるます。化粧品の製造も

電別では、 常別の美は増しも損はれる致 変貌の美は増しも損はれる致 変貌の美は増しも損はれる致 変象しさのためには、科學的 な美しさのためには、科學的 な美しさのためには、科學的

れてるます。白粉の主要原料、までが其處で完成されたのです。専門の學者技術家が其處で常常に努力してをり、で常に研究に努力してをり、で常に研究に努力してをり、

もありますが、肌が解程よく 自粉になじんでゐる力であり

々をお勧め中上げたいのです の中でも白色美顔水は非常に 附け易くて、すらり \ こ勢な くお化粧が出来ますし、また そのお化粧上りが大へんに清。 ちかで涼しやかで、如何にも 次が生地の皮膚を保護しその上品な美しさですし、今一つ上品な美しさですし、今一つ れで夏の顔の白粉ミしてはや いこいふ短所があります。そ せん。また粉白粉は剝けやす

粉の上を極く軽くおさへて載 粉をうすく刷いてお化粧を終 のであります。 を調和し、また少々位の汗で と調和し、また少々位の汗で 化粧美を損はれるやうな事も

頸は .....?

東しやかな顔のお化粧に、く ・ 夏は照化粧が殊に大切です

▲色の白くない方の白粉― 美額

あぶら性の方やー 年ばいの方にも

宜しうごど、とより の方は姉妹品の肌色美顔水が のにも宜しいので、夏は殊に ち、汗や脂肪からの害を防ぐ で、質はないで、夏はない。 但し色の白くない方や脂肪性此の水白粉が適切であります ▲落附いた美しいお化粧が出來ます ▼桃谷化粧品研究所倒製▲ つき色が白いやうな白さに… 類のお化粧には固煉が最も多化粧が揃ふこ中せませう。 化粧…、それで初めて夏のか

生にれ

### 半野野は 3 ◆獨特の化粧作用で非常に上品 ◆大へんに附き易くごなたにも なそして非常に清新なお化粧 化粧できるためお手数は半分 思ふが儘に勢なくすらしお



美を現はすため美しさは二倍

でございます。次にその御注でございます。次にその御注でいます。次にその御注でいます。次にその御注でいます。次にその御注でいます。 美を護り養ふ 顔の洗ひ方ー

のを態度にも重ねて塗るやう に附けずに、成るべく薄いめ に附けずに、成るべく薄いめ

お化粧の美しさを増しも減ら

白粉の附け方の良否がまた

銀素の心能なご絶動にありま が関わりがあ美顔の自粉名種は がいたに無鉛ですから、 ではないで、類化粧に がないでは、 の心になどがですから、 ではないで、類化粧に がないで、類化粧に がないで、類化粧に がないで、類化粧に がないで、類化粧に がないで、質化粧に

を重ねて塗る

白粉は薄めの

美しさ品よさを加へます

しうだざいます。

ぐそつご拭き取る…何でもないこれだけの御用心が汗の害いら皮膚を保護いたします。から皮膚を保護いたします。から皮膚を保護いたします。 のい心得の一つです。 対くのには、成るべく柔かくてよく吸取るガーゼの手拭 のやうなものが宜しくそして は、カーゼの小片に化粧用 を関がと附けて顔をおはます。若したくなるものですが、洗顔に も度を過しますご却で肌を害 も度を過しますご却で肌を害 も度を過しますご却で肌を害 も度を過しますご却で肌を害 も度を過しますご却で肌を害 も度を過しますご却で肌を害 も度を過しますご却で肌を害 も度を過しますご却で肌を害 も度を過しますごが、洗顔を もでくなるものですが、洗顔を したくなるものですが、洗顔を もでくなるものですが、洗顔を もできないますこと 類は重复でも良い水の微温 一次で下端に洗ひ、あまで今一 一次に水分を拭いてから、化粧 がに水分を拭いてから、化粧 一次に水分を拭いてから、化粧 一次に水分を拭いてから、化粧 一次に水分を拭いてから、化粧 せ、それが乾くのを待つてま お化粧を長く美しく保たさう す。これは少し面倒ですが、 た絵るさいふ風にするので

れていない。からしておきまく押へます。からしておきよく肌に落附くこ共に、深いてるる白粉が一層よく肌に落附 り、斑になつたりするやうな汗が出ましても自初が剝けた で滅したガーゼでその上を軽 り重ねて白粉が適當の濃さにも整さて、斯うして幾度にも整

量、兩常でうすくのばし、 ムをごく少 いてお出びになりますご、戸 に一段ご美しく附くやうにな が減なごで思ふやうに美しく お化粧の出來ながつた方で おで表ふやうに美しく はれてるます。 、此の仕がが此の頃後く

こするには斯ういふ風になさ るに限りますの お化粧が汗に 負けない為に

ればすぐそのあこを牡丹剛毛に致します。即ち、一度附け 

溶き方に就て

固煉の附け方

じかく、小さいばかりでなくて後 キリギリスとちがふのは前翅がみ

と州産の民場をしらべて見ます 翅の短いシナギース は、中日本の普通のものに近いものは、中日本の普通のものに近いものは、中日本の普通のものに近いものは、中日本の普通のものに近いものは、内地のごろ濃速町の夜店あたりで賣い、大地のよりもみじかく、又翅の耐い みじかい種類でした。それに他の 時はキリギリスの姚鷸だらうと思めて満洲に來てこの虫に初鉱面の

秋の夜長を鳴き通す キリギリスの話

せて下さい、そうすれば直ぐに大

(日草水) 今考へてゐるのだよし やないのし

「エッー君が……」?だつてそん 用ですよ、私のつけて行つてあ うだつてそん

がら申しました。

「坊チャン何をかんがへてゐるの 「あ」解君かね、僕雲の上まで行 たいのだがどうしたら行けるか

ろには驚より大きくなりました。 今迄難より小さかつた順は、だん 「あ」おいしかった……さー坊チ 、なつて豆のなくなるこ

下さい」と幅はおなかをたいきなヤンもう大丈夫ですよ……のつて

父。もつと面白いのがある。ウツ うの管の中にかくれてゐて、そ離物があるが、このウツボカツ ポカッラといふ虫を捕つて食ふ

張さんはうたひながら見てゐると 豆がほしいかそらやるぞ…… 

B

一郎。側が補ちて来たらどうする

父。その時には入口にあみをはつ の中にじやうごのやうな網をはて海の水の入らないやうにふせてから南アメ たべるくもがあるさらだ かあるさらだ。

父。ところが居るのだ。テプラハ くもは川の岸の岩の上などに魚いふくもが居るさうだが、この と、南アフリカにタラシウスと ムといふ人の書いて書物を見る

のおよいで来るのをまちぶせて

山採螂しました。朝鮮南部では見れで、これにシナキリギリスと云れにシナキリギリスと云 以上満洲には日本のキリギリスと ナギースと普通に云つて居ます。 と有翅には酸背線と云ふ透明な丸てそれで右の前翅の内線をこする にヤスリになった翅脈が横にあっ ギリスの鳴くのは左の前翅の内臓居るわけであります。最後にキリ はちがつた種類が二種程よけいに

鳴かせ様がありません。

許特賣專

見たと云ふのは右翅をピンセク 間違ひですからば正いたします。 「しきりに翅をこすつて」それ ぎりすが鳴く」といふ肥事の中で 訂正 日曜本欄の「死んだきり

と想はすぐ飛上りました。 と地はすぐ飛上りました。 ないと落ちますよ」と言ひながら 「坊チャンしつかりつかまつてる

それならお安い

その時間の野下から一種の地がとしました。

一郎。あの蛙になるオタマジャク シを食べるんですか、顔分妙な

今一つの種類は大へん大きなもの つて居ます。 種類が全然別ですから學名もちが

とにへんてこに見えます。私が初からだに能か五六分の翅ではまご あしかありません。一寸五六分の で長さが一寸五六分もあり腹部は 大分五厘、峭では憧かに五分ぐら腹部の半分にしか達せず、罅では 特に大きいが翅は大へんみじかく

して根棒狀になって居るのと同じ がついて居ませんがの私は先年北であります。此の種類はまだ和名

でも捕ったことがあり。 満洲に でも捕ったことがあり。 満洲に ◇右はキリギスの雄左は雌です い膜があるからそれが振動してい

秋が死んだキリギリスを強かして

に雲野電磁と彫込んでありましたら手に取つてよく見ますとその鍵 なさけぶかい襲さんはくびをかし 何とかして属けてやりたいな」と したのださぞ困つてゐるだらうな 「あゝ……分つた!雷さんがおと ぐ御馳走になります」と言つて態 心の前に袋の口をといておきまし へていきをきつで闘つて来ました はさもおいしそうに豆を食べだし 「さー食べたまべ」と言ひながら さをたゝんで止りました。 くなつたころす のてね」といひのこして張さんは「離をして答へました。「あー有難ふ、ではここで待つて「つてお願ひして見ろ!」とこわい門が雷門ですよ」 態はやがて雲の上に着くと、つば な門が見へました。 あつてずーつと奥の方に赤い大き すから一人でおいでなさい、あの 「さー坊チャンこれからは歩けま

海

0

中などにたての穴をこしらへ土

ごくありふれたくもだが、様の

一郎のお魚を捕つて食ふくもは居を捕つて食ふくもが居るさらだ。 父の南アフリカにはオタマジャク 一郎。アフリカあたりには随分も のすごいくもが居るでせられる とごちそうになるのだっ

父のトタテグモの無は中々見つか 一郎。若し自分より强い敵の來た 時にはどうするのでせられる 穴の中で一生けんめいひつばつ はれることがある。そんなとき 時々ムカデなどに發見されて製 そんなときには、穴の底に逃げ はして入つて來ることがあるが てゐる。それでも入口をぶちこ は大急ぎで戸をしめ、その戸を

鳴く時と同じ音色を出します。そ続するのでありますが生きて居て ではさんで左のヤスリに當て、瞭 鳴きませんがもちろん死んだのも 更にみじかく又ヤスリの脈も發音 は前申しました通り峰の翅よりも つて大きなシナギースでも雌の方 れから虫の鳴くのは皆癖だけであ

ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 でででである。 でではないない。 はいればない。 はいない。 はいな 対病原治療法

常には岩のすきまや蜿蜒のから に集をつくるのが居るさらだっ くもにはまだり 魚を捕る蛛や 壁を捕る蛛

一郎の何といふくもですから

てゐるくもがある。

ざして、その中にじつとかくれ

水泳が大好き

馬淵百合子

と糸とでつくつた戸で入口をと

をいってのくもはウツボカッラに 食はれてしまはないのですかっ なばれてしまはないのですかっ りして食ふくもが居る。

父の戸をあけて地上にはつてある 父の戸をたて」ゐるからトタテク 一郎。虫をどうしてとるのですか り棚からぼたもちの落ちてくる ろげこむのを得つてゐる。つま モといふ名がついてゐる。 つそく戸をとざして、ゆつくり のを寝てゐて待つてるのだ。も く小さな虫が自分の巣の中にこ し虫がころげこんでくると、さ 海に行つて見ると白波が無持よさ 生につれられて水泳に行きました が體一ばいあふれた。水着になつ 私は一人早く泳ぎたいといふ気持 つめたい海水が體にどぶんとうち て體操すましで海に入った。 そうにざぶんと岸におしよせて來

がそうしてあるうちに又かねがな つた。上る鰡がなつたので全部が 私は思はずひやりとした。それか つた一つしやうけんめいになつて つたので、一同は海に我先にと入 上つた。砂の上にすわつて遊んだ 「よこのし」や「ぬき手」をけい

水泳は何よりも私は好きだと思ひんだん出來るやらになつた。

コレラ、赤刺等の急酸性像染病の恐ろしいのは勿論であるが 有の恐ろしいのは勿論であるが 有にし、日常生に十分注意し てるれば減多に罹らず、また確。 であれば減多に罹らず、また確。 であるが早いからそれだけ 

無験な金を使はずへルブを用いま。ヘルブは一代の名響響学 は一致の表情を表情である。 で、最も質信の明かな最も調整で で、最も質信の明かな最も調整で で、最も質信の明かな最も調整で で、最も質信の明かな最も調整で で、最も質信の明かな最も調整で

トピカカリサウニ シティルデ こんでしまふっもし酸が穴の中 までも入りこんで來れば、 ぬけ置捨 も刻すらかれる

(六)

父。くもの仲間にはまだく一面白 一郎。なかし、用心のいょくもで がくなるからこの位にして、あ 酸の知らない間にサッサとにげ じめこしらへてある非常口から とは又此の次お話をすることに いのがたくさんあるがあまりな ~しかたがないから、あらか カタルの原因と

何故赤痢以上か であるから、電響な一時おさへであるから、電響な一時おきへの時に勝門の故障を捨置いて慢性性に勝門の故障を捨置いて慢性性に勝門の故障を捨置いて慢性性に勝門の故障を捨置いて慢性性にあるの。 をすることなく、健胃整腸の最 をすることなく、健胃整腸の最

ことは容易でないから、常に信 用ある健智県で消化不良、下痢 関連した時は、一文情しみの百様 をであるとなく、健胃整膜の最近 をであるとなく、健胃を膜の 最一下痢 関係とは、下痢 ですることなく、健胃を のので表する。

ヘルプがある! 痛を捨置けば

の重症の徹底的根本治療に 開設過多のため食物食後胃部痛み放肝連續し下腹痛み減り鳴り動き 易に死病の壁の手にどらはれる

たがだれもおとしぬしは出て來ま

ら待つてあたまへ」と張さんは飛

・じやすぐ買ってくるか

る! 摩山巓が歩いてゐる」

「騒ではありませんよ、

人間です

チャンの學校ですよ

「マッチ箱ではありませんよ、坊

ましたが、間もなく豆の袋をかる

下界の景色ももう間もなく見へな

の様を持つて番をしてゐます。

ぐりこみ巧にその小魚を捕へる

「何!王様に曾ひたいと申すか、

へ」と張さんは少しも恐れないで 「青鬼君!雷線にあはせてくれ給

父。にげられるとたいへんだから

てしまふっ

して殺しそれからそれを陸の上 つかまへるとすぐに露液を注射

すねえの

にひつばり

上げてゆつくりと血

一郎。魚はなぜにげないのでせら

のださうだ。

びたつ様にして町の方に動て行き

?」と高く持上げてたづねまし

ちひろつてみるとそれは鍵でした

ひぶかい目で艫を見ました。

てゐる:

「あゝあんな所にマッチ維が落ち

に見て腹々とした原の上に來まし 見る見る内に屋根を越へ煙突を下

Pro

キアガッテミルト、ドジンドモキアガッテミルト、ドジンドモ

大チ

t

ノタンケン

(89)

2 1

7

ゥ 手

書

必讀、危険を一掃

z

ミズニ ニドン

ノ コエヲ アゲマシタ<sup>o</sup>

オドロキ

ミマワスト 大チャンモマ

モアルニ

「え」本當ですよ」

「オヤ!何だろー?」と言ひなが

「あ、鍵がおちてゐるよ……だれ

抗力なく凡ゆる傳染病菌に使され 赤痢より危険なこ

(F)

大連市伊勢町二十二 番地

棚割條保

健浴場

樂しい遊び場所です

新式の白粉下

レートドリン

林房吉電話六八二四番 藥局

旅溫



総和光堂

自然色 粉一三五鏡 水一三〇硫

数 店商贊平尾平 xx

顔になる 徹底して…… 絕無鉛白粉 化粧美以上の 美が生れます キのよい

白作用の すぐれた

く明るい

東京二十日發電 | 紫山御用瓜京二十日發電 | 紫山御用瓜市人時側出門逗子より網召前入時側出門逗子より網召前入時側出門逗子より網召に召され較野内府、安遠内に召され較野内府、安遠内に召され、安遠には二十

各方面歷訪

陸海軍の四大臣主催の概派院監督 下乗組員を編ふため遞信、外務、 下乗組員を編ふため遞信、外務、 に乗組員を編ぶため遞信、外務、 に乗組員を編ぶため返信、外務、 に乗りを開から、 の数名

かれた主賓エッケナー博士以下

作業に從事し葉定時間たる州五時
【東京廿日發電】帝國飛行協會はれたが、本日は係員交代して徹夜
飛行協會かられたが、本日は係員交代して徹夜 何等の故障がない

日の手で更に念入りな樹査が行は と てゐる、協二十日午前からは昨夜 を上に安眠評紊した同船技術員兵 を上に安眠評紊した同船技術員兵

してゐたものであって

エ伯號の機關と船體

士以下ツェッペリン位は

四大臣主催の

ツェ伯號模型を吊した下で

にぎやかに日獨交職

日米野球戰

ピッツバー

有功章を贈呈

米大陸 に入り陸地のコー

くの魔女航であるだけ、ナンとな く一種の不安が伴ふと共に恰度二 百十日、二百二十日といふ不健か 天候をひかへてゐる矢先とて更に だけこの飛行を客觀的に見て第一 だけこの飛行を客觀的に見て第一 だけこの飛行を客觀的に見て第一 がいるが、それ

り船と連絡の絶えるやうな事でも り船と連絡の絶えるやうな事でも り船と連絡の絶えるやうな事でも あるから豫定通り廿二日午前四時 には置ヶ浦を出發するコースは往 には置ヶ浦を出發するコースは往 北上北海済北端に田で

職者行には無限の趣味を感ずるも であるが、それだけ太平洋衛 とであるが、それだけ太平洋衛 ことであるが、それだけ太平洋衛 

勝利號の遭難事件は

く虚報と判明す

海賊の襲撃をおそれて上陸

乘組員は全部無事

全體には別に熟狂的人氣を呼んでリン伯騰東京安着に就てはドイツ 麻揚揚を命じたがベルリン其他の局は同船の東京着を祝する爲め國 狀態に復し掲示板にも人が群がつ

十九日愛電】ツエツベリン的號東 流石歌喜の情報へかねて左の如く京語の報にエッケナー博士夫人は

ッエッペリン伯號東京艦の報を として信じかねた然し之れが質 として信じかねた然し之れが質 と別つては喜びと満足は何物に を例へられない 

音樂と映畵を

樂んだ「水こ月の夕」

店服吳屋

海に山に

戲福昌公司自動車部販賣所

自動車用品

本能主催「水と月の夕」は既報の如く二十日午後六時より大連運動がより一時雨催ひの空が氣潤はれた夕数

のゆく迄鑑賞するに相應しい晩で 那尚有樂の精粹「湖上の月」等を 那尚有樂の精粹「湖上の月」等を

ル 勝頭先づ大連高至音樂院選曲に ル 勝頭先づ大連高至音樂院選曲に とし次いで獨唱「ローレライの とし次いで獨唱「ローレライの としないで獨唱「ローレライの

大西洋橫斷

ス樹臘飛行の途に上つた 九日午前七時常地愛大西洋道コース樹臘飛行の途に上つた 全鮮野球成績

急手管として 最本が登山つ効果の数 関座います そういふ不時の外傷に 歴

稻

次行

提替大連四八八五番 提替大連四八八五番 提替员二一〇七二番

等山に総水浴に 熟暑に許養にお川街 けの時はよく川先きで操り傷や

お忘れなく一個

ヒー儒館を頼にお忘なく御川覧できいた情報と、との高評あるニニュを ゼルルできる との高評あるニニュを ゼ

格安中古品在庫

ブリムス・其他各種 クライスラー・デソ

主

勃

御火傷 胎報 其他皮膚病一切 でもの あせも たられ 素虫の 郷徳 切っ なせる たられ 糸かせ 温 の の と はたけ 吹で

病

畫

皮膚病

大連三河町二 (首在場際整體構) 電影七八六七

楠

密なるものは 一二三でございます

『京城特電二十日録』 廿日の全鮮 単 ○ ― 六 平 壌 訓導內地派遣

四龍郷を内地に派遣し夫々研究を 四龍郷を内地に派遣し夫々研究を

東京市神田福明神下 然堂

帳

大連市伊勢町電話四六六八番

四四九一番 一二六九五番 四四九一番

清洲日報**社廣告部** 

履物三雨傘は 電話五四六九番近藤寛次郎 浪速町大連商品館(右入口) 花 環 籠ばら屋花環店 内 履 店

電話六三一八番

## 心よ廿二日の拂曉霞ヶ浦を出發 太平洋横斷の處女航 燃

(可思物思可有三

功章を贈集する事となり二十日一 ・ マン船長以下十一士官に紅色有 ・ れを贈呈した ・ でいる音を関する事となり二十日一 ・ でいる音を関する事となり二十日一 ・ でいる音を関する事となり二十日一 ・ でいる音をでした。 ・ でいる音をでいる音をでした。 ・ でいる音をでした。 ・ でいる音をでいる。 ・ でいる音をでした。 ・ でいる音をでいる。 ・ でいる音をでいる。 ・ でいる音をでいる。 ・ でいる音をでいる。 ・ でいる。 ・

安着の報に

と述べた

廣島商業優勝す

三對零で海草中學情敗

クイ中田

八十錢

秋催

B

西小浦うな 愛斯語席 野語店 強性神 は料鶴物 井

勝馬投票券

連競馬

電 県 樂 部

二十五銭銭

「ペルリン十九日酸。」ドイツ駐 在日本大使長岡春一博士はツエ供 税票京音につき 科學は途にヨーロッパと極東と で縮め此の世界交通の特來に及

全力を盡し

に要する瓦斯締給作業其他一切の他號は目下霞ヶ浦にて太平洋街脈に、東京二十日・電」ツェッペリン 乘込み通知 ふ正午に準備完了 経質に臨んだ

獨逸では冷靜

世一日正午を以て完了する見込で、世一日正午を以て完了する見込で 【ベルリン十九日酸劑】 ツェッベ

格納庫の扉を

見物人泊がけて殺到

隊長、レマーン第三船長等の御案

マスコットの犬の子に チャン(コを着せる

二日目滿員札止 屋紅

邦人罹病

邦人コレラ思者一名、十九日同北 表る十八日上海共同居留地西區に

正しい米國人氣質は自分達の見習 は國際戦の意義を理解し兩軍の美の人も今日 戦評 ▲正四時がくると試 11一時間十一時 11十一日(水曜日) ラデス

場(錢鈔、株式、各地相場)。

X外內

線花小

柳兒

入病大光科科院室連市 總 花小

メデチーネル

技に盛んに掛手を送る美しい心い

喜多八赤坂並木の段彈語り内(東極道五十三次彌次郎線眞崎ツネ (1節) 明梅の家千廟、「200」 明梅の家千廟、「200」 「200

が一葉に招手をして真ぶ全く中壁が一葉に招手をして真ぶ全く中壁が 米艦の外野は大抵の球を安打にす つの試合もからありたいものだ▲

皆

樣

0

賀

内にて船内を隈なく御連察遊ばされ同十時御歸 時半御衆蕭裕総庫内のツェ信號を 時半御衆蕭裕総庫内のツェ信號を 時半御衆蕭裕総庫内のツェ信號を 懸賞募集注 エ伯號所要時間の

意

田發當日以後は無効

の意を表す

去月廿日

日より三名を出したが、去月廿八日より三名を出したが、去月廿八日

酒渍

理髮は 荷新 小きの N 子

日本各地名産 粒。り樂、鰹 被京豆煮 製特萬難

鳥やさいみそ 味やジー 大きな(ソヤヤン) 付きで(ソヤボーのの) シャルル य ररस्ट

東京風菓子謹製を

各國

酒類 食 00

五

珍



血壓の 理研レ 大阪館は大平西台 

百瓦入 金二圓五十錢

被勞倦怠感

外科手術前後期 一食 懲 不 提 冷 症 振

宣高橋汽船大連出前 → 1週95年間命令定規船 大連離口安東縣命令定規船 大連加賀町三四 大連加賀町三四

● 元山清津行 ちた丸 分 日本 海 行 ちた丸 分 日本 海 行 ちた丸 分 日本 市山縣通一二九

電話七九八七

● 胃島上海行【華山丸 為一見表 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 代理店 大 連 支 店 電腦四二三七米 電話四二三七米 電話四二三七米 電話四二三七米

厂日清汽船鼓出帆

七二六六話電九三四三連大替振

價格は極めて低廉であります。機秀なる伊太利彫刻家に依つ

太利藝術品

展覽會

太利大理石彫刻を豊富に持る

しまして大連における

京 利 號 八月十日支票行 有 利號 八月十日支票行 和 號 八月十日安東行 下香、腹行

**國政記輪船出帆** 

**敷島町青年會館** 

太利

理石製作

所

押天堂 主風呂崎 帯美濃町二五電六六八八

にんしん按腹

政記輪船鄉有限公司

電話四二四六・五八八八番 電影路通 吾妻欄

日本或離城大連出張所 大連市山縣通雲語:三七三九番

朝鮮郵船株式會社大連代理店 近海郵船株式會社大連代理店 船客業務代理店

沙河口切符發電所東京で大山通り切符發電所電七〇一電話三一 國際運輸機式大連支

調画魔スモ

· 横 漢 行 基隆高雄行 神 大阪精預行一女 所 資 行 政府和 方子章、中莊 行 女子 新 大阪精預行一女 三 近海郵船鼓出帆

型大阪

にあり

川日本郵船

純良無比 代理店 人家ヱキス 蒙精腦 日本賣藥株式會社

一門 浪速町四丁目(扇芳亭博) 安富醫院 電話八五〇〇番

對し張力なる促進作用を有す

は骨髓の血再生機能に

驚異的赤血球の増加を促す ■は服用後極めて短時間

服部彌二郎博士(東西醫學大觀昭和四年五月第二〇號)演園なる高血 腰病に用ゐてよく血脈降下の目的を達したる例を艦職せり、 降下は比較的永續し後に至つて再び上昇する場合少さ如し

全 島谷汽船蔥

回社船大連出

夫唱して日く 光づお互の

色彩の融和統

可朝鲜郵船

づあなたの黒い曲とわたしの黄いろい曲 一を計るのが急務だナ 婦和して日く 先

スモカを介して一致させることですネ

1.800cc (-4) \$ 300

放談器

映画を現在背島に置るではな

むるところ、支那の工験いではないが、國民性の

組織などが整はぬと、 変那で越りしものゆえに、ちを 変那で越りしものゆえに、それが 変那で越りしものゆえに、それが 変がは、工人の概念を保護さんと、 てと他と懸きを異にす、異にする のではあるが、それが ない、工場主に、 を云ふ美名を確って、一般にする。 と云ふ美名を確って、一般にする。 と云ふ美名を確って、一般にする。

場主を困らすぎりか、善良工 の客が意に從はぬを糾察して それに対害を加へ、彼等をし をれて対害を加へ、彼等をし

も色んな臓跡が起る、エ 人の樹盆を保護さんと、 とが軽はぬと、工場主に とが軽はぬと、工場主に で変した。

電線を働き、其間に併き汗なない、工人を味方として在地 す島工態會は、工人の保護者

こと」なる。

他ふに獨逸が青

島を租借し、

0

軍司令部哈市 配車準備を整ふ にあり、今肚丁に動して纏動員をベリア沿海州は既に立めの水優期 の条件から考へると軟取ける。

へ向ふと 『日本が、軍職出設の時期は不明である。因に張作相氏は陳三日中に國防軍司令部を撃るてヘルピン命局に對し軍隊輸送のため六十事職の事備方を申出た。使つて吉林原では夜間も作業して軍艦艦備を飛四十九、線七十三の職族三千五百名に難し北浦へ出動命令を譲した。同時に吉林驛長を經て吉長鐵船したので、之に蘇抗すべく張作相氏に第二次北浦出兵を決意し、十八日午後吉林第十旅および歩兵『吉林特電二十日發』露支養備受歴決勢の起果、勞農職は東西院國域において臨んに挑戦的行動を開

『本天特電二十日発』率天鵬は切りに需支間の交渉決弾を否立し近く正式倉蹟を開くべしと覚慮して、東天特電二十日発』率天鵬は切りに需支間の交渉決弾を配し近く正式倉蹟を開くべしと覚慮して、第三族、此他山崎、野崎谷一猷、電信院、特科院若干であると、第二章が兵第二族及び第五族院兵第二族、此他山崎、野崎谷一猷、電信院、特科院若干であると、第二章が兵第二族及び第五族院兵第二族、此他山崎、野崎谷一猷、電信院、特科院若干であると 奉天派の 昭時二軍 を編成し出動

# 露軍猛烈に 支軍大部隊勇敢に應戦

露支兩國とも積極的に 戦
ひ得
ぬ
各
種
事
情 結局小競合に終らん 奉天派の

一つである、ソウェート働として になって、アウェートのという。 を選んで兵を動かすことは変那側と で兵を動かすことは変那側と 一個師の兵をハルビンまで長脚 出動準備命令を競表したが右は最低を主張して 部では別項の如き臨時軍の編成と『奉天十日發電』東北邊防軍司令 主戦論實現

には達してをらない露支剛國共にける小競合は報道される程の事態

ある。東北四省の主席でする。東北四省の主席でする。東北四省の主席であり、東北四省の主席であり、東北四省の主席でする。東北四省の主席でする。東北四省の主席でする。東北四省の主席でする。東北四省の主席でする。

條件が双方共に一

スポッラニチナヤの露支國境に於 【ハルピン特電二十日發】 満洲里

ある。東

できたが最大原因で

展南京特電二十日整 展近國民政府部内ではロシア(職交渉交) 最近國民政府部内ではロシア(職交渉交) 最近国民政府部内ではロシア(職交渉交) 最近国民政府部内ではロシア(職交渉交) 最近国民政府部内ではロシア(職交渉交) 最近国民政府部内ではロシア(職交渉交) 最近国民政府部内ではロシア(職交渉交) 最近国民政府部内ではロシア(東京) まずる。 張繼氏近く 渡日決定

で勝任した。氏は船中で艇る 関東艦の命により 動入ケ月振りで、廿日入港のばい かる丸で友人知己多數に迎へられ かる丸で友人知己多數に迎へられ がる丸で友人知己多數に迎へられ がる丸で友人知己多數に迎へられ

ぶりをよく見たが、結局を魔儡々について陪審法の實際にないて廻つた、佛、獨英

性の強い國民性が調ひして成に囚はれはしないかと危ぶする、今間東州に之を適用しゃとは考へてゐない、今一つ新とは考へてゐない、今一つ新とは考へてゐない、気進は訴訟の くすると云 今一つ新

し夫は鬼に角、軽に溝洲問題は基 はなってをる、密、器も引込ませる なってをる、密、器も引込ませる なってをる、密、器も引込ませる 関の眼前に並べ、計數年に直る我 性を搬つて、其向上に養した實狀 はないらしむる必要がある。其 るが

二つ其特殊利益と支那の主權と

大にして、之に関する一片影だも 中で之を総談しやうとするのであ 中で之を総談しやうとするのであ 中で之を総談しやうとするのであ 中で之を総談しやうとするのであ

第三囘太平洋

會議

と満洲問題の

前太平洋問題調査會幹事武田胤雄

題を提出しないのか、講別問題に及ぼす影響如何、何故此等のに及ぼす影響如何、何故此等のに及ばす影響如何、何故此等のに及ばす影響如何、何故此等の 達し、女明の階機機は整備し、民電架は興り人口は増し、人智は登配架は興り人口は増し、人智は登配火熄むなき支那に於て微り東

即長昊書堂、同史有文、財政区の九日出帆香港丸で元張宗昌氏部 仙石總裁、けふ 閣僚と意見交換 官邸にて就任挨拶後

相次で官邸に隣口首州を訪ひ就任 の交換をなしたる後間飲と意見の交換をなしたる後間飲と意見

療費に闘する件(四平衡) 三、児童の特定疾病に對する診

二、生徒の通院治療費解験の件

版 の土(?)は之等の光輝ある方面 であるが、或は支那艦 は今秋の會調に之を提出して例に は今秋の會調に之を提出して例に は今秋の會調に之を提出して例に かも知れぬ例へば古い問題ではあ

(十五)之に闘する闘化權の問題 (十五)之に闘する闘化權の問題 (十二)西比利亜開放の問題

(十二)輸出入貿易の (十二)輸出入貿易の (十二)線道維長其他 (十四)在蔣朝鮮人間

日本人移住問題と異様の利禰交渉

代表、特に、満州問題撤當各位の 出さるれば反つて有難い種類のも (廿二)東支線争奪と日本の態度(廿一)榊原農場問題

現等に與へられた絶好の機會でから云へば、今秋の太平洋會議 (一)旅大租借地と滿鐵其他の間

蒙古の問題

高樂の種の斬然と秋の朝。

天氣豫報

前回所級のリストに依り、抱紙 が氏、駅島道正氏、之が主幹と 上で鑑山政道氏、以上の大氏であ

千の武者揃ひ、或は懲死的方面何れる満州問題に就いては一路

近らる」の

の問題(四)対議権の警察方針

各地の

華

子る抵抗力を強大ならした

東京日本町 高木祭長番

二三二三〇八十二〇八九八八九高

は電話四七六七番へ

さには我等にも翻論がある。 満州 

けふ來任した本田關東

・ 文職状態 に入ることは成るべく回避せざるを得ない、ソウェート職としては此際出来るだけ北海に居住せる的窓口シア人を懐しい。文那職の自窓ロシア人利用 朱紹陽氏は國民政府の命に依り士にからいからいからいからの命に依り士 何氏當分滯奉 ピン十九日發電』支那代表

改廢の岐路 **m**各國 一般訴訟審理を迅速ならし にか むべく努力 され東北交通委員長高郡数氏体銀其。結果現在の東北交通委員會は籔 が實現する模様である 率天間、天津張河口間の直通列車 道部次長に任命されると共に南京

の歸朝談 の改正によつて幾分救われるだいでは、一般では、大学ではの無理は日本でも最近高 (東京二十日發電)教育評論家館・ 教科書の 値下運動

土屋法院長

2人事件 に對し陪審法を適用したのはよかつたが陪審 員が滔々と辯じ立てたのに裁判 長の感情が動き三件とも無罪の

職務氏も来連した(常員、土屋氏) に合された元東京辯護士會員本田 に合きれた元東京辯護士會員本田

張宗昌氏部下渡日

滿鐵學校醫會議 て邁進するはず

出席者は中等學校以上の影響校警 本社會議論に於て地方部所管の第 本社會議論に於て地方部所管の第 小學校の事務校修及び穀務校修、主なる ・ 一本教授を受出十五名絵、主なる ・ 主なる ・ 主なる ・ 主なる ・ 主なる ・ 主なる ▲協議事項(三十七騰審) 見童生能に對する體育運

の朝明でんの晩今 意注御に体容

でる治療方法を講ずる件でる治療方法を講ずる件で 委し、秦運邦や呂祭堂にやらして 見てはどう

本では 大陸の千島の香味を小盗見しや 五右衛門を取つて押へたのが仙石 である。 爾大馬、その職夫属の子が似石賞 外変には勝てぬと知るべし。 たか酸白いではないか。



其開設を喜びつく隠恋自取し、地方の開設されたは野はれぬ事地方の開設されたは野はれぬ事地方の開設されたは野はれぬ事 全支那鐵道會議 職す、近年山東には兵職以作相加ふるに工整館の殲器如きが出

東北交通委員會は廢止され 南京奉天間に直通列車運轉

開檢査の結果課税されたものは二小包は總數五千三百四十六箇で通小包は總數五千三百四十六箇で通

內地行小包

奉天公本和陽氏

意見が島まりたる爲めである

而して官職には之を

理のため來る廿八日頃より各鐵道 将にある張宗昌氏を訪問の営出**愛** | 百四個であつた 長姜寶、闢景齋氏等は打連れて別 | 隣徴査の継巣闘 警務局長後任に

中谷氏任命

佐藤 敬吉

高年 整 配 用

トイツを通じ

る。其等

交渉再開の運動

國民政府の焦り氣味

「東京世日酸電」太田闕東長官は 職職を動詞長を更近の必要ありと 職職を動詞長を更近の必要ありと 職工後任物色中の購二十日能々 するに決し今明日中の持種り閣議 するに決し今明日中の持種り閣議 するに決し今明日中の持種り閣議 するに決し今明日中の持種り閣議 するに決し今明日中の持種り閣議 今明日中閣議で決定

もう目が醒めてよささうなもの だのに、日本がどうの、英米がこ うのと他を脛ゆるのは近所迷惑の 三進も、動きの取れぬのが支那の震支嗣境に馬を乗り當て、二進 大觀小觀

▲土屋信民氏(高等法院長) 廿 日入港ばいかる丸にて來連 ▲村井啓次館氏(大連火災社長) 同上 三浦貞三氏(雅子窩民政支署 大各方面腰肪 内各方面腰肪 教授) 同上,岡正一氏(南滿工業專門學 要用正)同上 成(元グランドホテ は、(旅順衛戊病院



開東廳解令(十九日) 機科隆出張診療を行はしむる機科の設置なき地は年二回位機科の設置なき地は年二回位の大四、在単兒童機科診療のため 生婦増員の件(橋 原注射施行に關 の標準大綱を 小林鑑太郎 CII級俸

東洋ホテル八號室迄

學教 世界 員 一大發明 京市池袋立大前大日本受験研究「受験茶内」「試験期日表」無代皇により地懈せよ申込次第「見本及師範入學希望者は本會の謬響

全く荒騒であらねばならぬ、云なれば工業も駄目なり、山東は めて日本の

したに選ばぬ

が、支那には其心は、 変形には其心は 施設が、磁み返るの

外國に失能して、之を得られぬ を求めんとする支那が、信用を を求めんとする支那が、信用を を求めんとする支那が、信用を

20の受くる悪影響は頗る大にしる日本人のみでない、支那國自

地方に在る、それで改革の建設を全ふし得るかっ 以それまでせなくとも、日本間は山東の赤殿を如何にする、 では探るべき涂もあるが、支那には探るべき涂もあるが、支那

ながれ、足口をは、 なりと、日本はそんなことに でなりと、日本はそんなことに でない、解析で保護さ るる山東の概念を、道理を履ま で取らうとするなら、 こちらも腕づくで之を維持せん こちらも腕づくで之を維持せん

近視激防に闘

世を訪ぶと、同船長の令弟玉市氏 地を訪ぶと、同船長の令弟玉市氏

派のつゆ

の大人ツャでしさんは最初は信じ昨年十二月結婚した許りの智守居水(町二十三番地の自宅を訪へば悪報の二等運販手小様要次郎氏の

美を現はした、全部の竣工は十一月一杯で十二月一日より難なし部の建物は外原でけ出来上り足場を取掘はれて高質の如く輸臭の下の連鎖商店は最近工事省るしく進捗し、既に常盤橋に沿ふ中央下の連鎖商店は最近工事省るしく進捗し、既に常盤橋に沿ふ中央工費総額百八十萬圓、大連市の新なる一大障礙たるべき電氣遊職工費総額百八十萬圓、大連市の新なる一大障礙たるべき電氣遊職 全部の竣工は十一月一杯で十二月一日

# なかば竣工した連鎖商店

盤投。槍投。走巾跳。走高跳。 一。申込種目 一人二種目以內 样の日獨競技會 · 期日 十月十七日(入場午前 九時。國飲揚揚。國歌夾奏。九 時牛藏核開始。正午府女學校生

二百米。四百米。/八百米。千五

百米。五千米。百十米。ハイハ

ードル(フィールド)砲丸投。圓

(トラック)百米。

八百米リレー (獨。内。補約 出場)メドレーリレー(問

高は出場選手数は百米。二百米。 四百米には驀進二。内地二。前鮮 二。滿洲一の割合。その他は獨進 三。朝鮮三。内地二。 滿州二の割 合で代表選手は獨強十七名。 内地 十七名。 滿州十名。 朝鮮十七名の

出場を見る確定である ◇ 蘇州南部野球大會 ◇

満太郎氏より愛與された其成績は 製山 001036000 10 一二三四五六七八九 計 適陽 100102020 6 平骥豫道10—7京城 £氣 全 漢 江11 A 0大,田

産地相場の

も安い値段から

、連商互會講所樓上

角切塘綱多博前筑

H

二十三日 =+==

割割

午後六時子

一十四日

名十錢を申受

月と水 レコードコンサー 午後六時一 大連運動場 トと映畵會

つてゐるのかよく解らないが電文が判然としないのでどう

變事を聞 田口船長の留守宅で

令弟玉市氏夫人驚愕して語る てある。 あるでしたので ないましま

原司令の招宴に臨み、盛の土で数 関らかな数を納んだ は八時半航ぶ職士官談に引揚げ校 を明かし五日目振りに延びは八時半航ぶ職士官談に引揚げ校 を明かし五日目振りに延びは八時半航ぶ職士官談に引揚げ校 を明かし五日目振りに延びは八時半航が職工官談に引揚げ校 を明かし五日目振りに延び を明かし五日目振りに延び を明かし五日間振りに延び 日獨親交の使者として 目的を達し欣快 エッケナー

の如く挨拶をなした。 今度世界一周の大魂行をか 第つて日本に中間滑陸地を かうと思つた、私は極東に そうと思つた、私は極東に 博士の挨拶

は左の如く語る

同一反十一圓より十五圓の處五圓半を七圓半にて同一反九圓より十圓の處四圓五十錢より五圓にて本場秩父、伊勢崎一反七圓の處三圓五十錢にて

大連市イワキ町

博罗

制

生産者から需用家へ

10

まる大海賊團 られぬ風であつたが

子供の

(=)

剤暴なる 支那兵 

鐵施設係が電園に

八年

校ぜられ公司よりは直に海務局、水上

勝利號(九二四順)は去る七日南支に向け

慘虐極

四

人)にも負傷させた急報により長創を負はせ峰下販費店員(支那 供さんに愛嬌をまくのも 保釋出獄

船長田口善吉氏▲一等連轉士森田利助▲二等連轉士小林要次郎▲機闘長濱野鎌平▲一等機闘士宮浦的知れぬ狀態にある、既に同船兼組み高級日本人船員名左の如しり知れぬ状態に通報、人質中には日本人船員も五名ある事とて或は國際的の問題を惹き起する計時に関東歐外事態に通報、人質中には日本人船員も五名ある事とて或は國際的の問題を惹き起する計

邦人警手を傷く

をお願ひしたいと質をのけの蛇が手に入つた際は一郎

/無法を制止したのに憤慨

昨夜長春驛出札所前にて

最善の努力を

**質船員を取り返へす** 

に乗り込まんと補鍛浦新聞三等符 車で吉林より長春に來り東支鐵道 車で吉林より長春に來り東支鐵道

合宝にて列を離れ先着の客を押し

支人捕はる

身代金要求「五百」とは少な過ぎる

政記公司の小泉氏は語る

たより簡単に でれてある興化 でれてある興化 でれてある関化

空の勇士を招

43

頗る盛大な歡迎宴

珍らしい日本料理に舌づゝみ

日振りに圓かな夢

浦飛行場より自動車で帝國ホテル

病人もなく

睛々しく航行

一行十七名は二十日午前零時霞ケー行十七名は二十日砂電】ッエ的跳乗客

帝國ホテルへ

馬城逮捕

頑強に抵抗す

八月二十五日まで五日間

民司

目下最善を盡して人質の収返しにつきは職中である。なは海務局においては右の情報を得ると

接した政肥公司では全くその突然の出來事に面喰らつた

夫は本月七日に出まして九日芝

船員五名、支那普通船員廿六名を捕へ沈霽に懸と願行し、紫巌嶽まりない支那海賊が兇器を引つさげ、(四十六名)がこの不時の海難に驚愕する隙に三里の地點)において坐礁第一、第二船艙、並三

出方を打電して來たものである。この報に

酸重取調中 

では疑問である。然し天候の関係もと云つてゐる、然し天候の関係も して確定の時数に出致し得べきや して確定の時数に出致し得べきや

イワキ町

電

W

漁船震流 廿日入港ばいかる丸の船長の剝街によれば午前六時中ごろ南三山島燈臺より南東七町の地壁に二間位の漁船震泳、乗組貸がある見込なので早速附近航 新臺子で

霞ケ浦發航は 日午前か 伯號船長の希望 来たように思はれる ようた気がする、あのようた気がする、あの はった気がする。 あの りょうに思ばれる

世二四

・四八日・

理学く国 に對し組へず値 を担いてゐた、その日本と数十年米害爰な関係を持つて来たことは喜びに堪へない、私はこの 旅行で夢らしい経験に澤山遭つ て頭が變になつてゐるかも知れてい(と列席者を笑はせ)度淡と 所要時間正式發表 ◇一九十九時間四十分

時間につきエッケナー博士の公式計算によると最初に腱ケ浦上空、東京二十日歿電】今回のドイツ、日本間大飛行の航程及び所要 「電ケ浦二十日愛電」 ツェ (は) を同乗せしむることに決し直に申 を同乗せしむることに決し直に申 と) を同乗せしむることに決し直に申 と) を同乗せしむることに決し直に申 と) を ( 

三場廣西市連北

H

醫

0一四五話電

澤

に來た時を以て到意と見做し距離一萬一千二十一キロメートル 第があり乍ら深夜斯く霞宿するに は何か深き事情あるらしく目下取 九日午後二時二十分永眠した。
遠海丸船長濱岡蘭寺氏夫人ウラへ
遠海丸船長濱岡蘭寺氏夫人ウラへ

妻忌明につき金一封を沙河及び司榊町五二秋中期入門一市内沙河口信今町八八

屋を設ける お相手に は右の外機中にモーゼル拳統三挺を所持してあった戦は栗人より一挺三圓の手數料で率天まで密送を依頼され既に手付金として四圓を依頼され既に手付金として四圓とを受領し居る冒自由したので、目下その栗人をも捜査中である 柴田少佐同乗陸軍からは

三ホームに下車し居る支那-助不郷と眺み触何せんとせる 底に逃走を全てたので追跡が 上取眺べた際。この者は伏皇 上取眺べた際。この者は伏皇

自轉車校査 大連點では 戀文を懐ろに

天が下に露を凌ぐ青年

新を記念のほめ知人に配付したと 火保洋行久保善文郎氏は十九日亡 久保洋行久保善文郎氏は十九日亡 女法喜院釋慈豊居士島明法要を營 むに常り亡父が生前豫県せる大谷 むに常り亡父が生前豫県せる大谷 が出版の著書「帝國之前途」村三百

-

石 商會

市監部通一〇九番地

衛煖 工事の

II

日 一 被査を施行し期 しかち自戦車の車階総査を施行し期 で既に十九日より向ぶ一週間をはので既に十九日より向ぶ一週間を 餅 餅屋

たが生命には別様ない模様である



井 瀬 油油

OH:

機能には衛生上 是非本品を カれよ

**霧吹でカケると旬死す** 下層の如く噴霧器又は

南京虫退治

便所くさみ止

八 日 州 次 川 東 次 県 東 本 川 東 元 曹 池 月

●芳香を殺し ●臭氣を止め

直

接利害に

**増設徴收** 

不況は持續するよのの前途が暗澹ないまない。

况

限限限

神戶豆粕

の治

2

特約店募集

進規定書

大阪心療情人

一大、一六六

## 穩定道力步步進

東和高命

集

ピオフェルミンを服用せば、よく 腐内を清淨にし、異常酸酵及び腐 敗を防ぐほか澱粉質・蛋白質を消 化しますから凡ての膓疾患の治療 及び豫防に用ひて卓効を奏します

脇カタル・消化不良 常習便秘·醱酵性下痢 乳兒綠便·小兒下痢 慢性腎臓炎・動脈硬化症等に貧用されます。 ●國官公私立大病院御採用

MANCHURA SOAP MEG.COM

粉末と鏡南の二種 全國知名薬店にあり

發覺元 大氣市亞維斯 整式田長兵衛商店 製造元 8月年二朝 蘇於 納戸衛生實驗層



简合

**包丁一团速源市弹大**。

告三五六五部電

(日曜水)

が 高田博士

る告白

勢が判

▲乳房の病氣と其

●學則要郵券二錢 ●寄宿舍完備

小備秀子 安達雪子 け(新渡戸博士)

曾 天人增 田 浪江 學校長吉 岡 彌 生 九月一日

新學期開始

本品は燐及カルシウムの有機性化合物に して神経衰弱、結核性疾患、姙婦、授乳 婦等に適用せらる。



エセツクス等練習車約十臺

大原式羽毛浦園購買會募集

東洋一の定評ある大原式羽毛布トンは如何なるもの? 東洋一の定評ある大原式羽毛布トンは如何なるもの? 東洋一の定評ある大原式羽毛布トンは如何なるもの? 六ケ月満了 組

503 白粉下には御園の曹 る場めです……

肌の生地迄色白~

なのまた。 ない、いのでは、 ない、いのでは、 ない、いのでは、 ないで、いのでは、 をは、またで、いのでは、 をは、またで、と共でのが、は、のが、は、 をは、またで、と、またで、と、またで、と、またで、と、またで、と、またで、と、またで、と、またで、ない。

江利食粉品部 甘 酒 茶 0 0 鮓 店曲 漬 詰

曹



一日三杯!

はいると



秦天加茂町十二番地 秦子加茂町十二番地 秦子加茂町十二番地 出張所

盤算



勞農側の强味は

界支鐵列車に

四々爆弾な

を投

共産黨員が示威的に

爆彈投下

- 第三國の等農援助を置所監視 第三國の等農援助を置所監視 第三國の等農援助を置所監視 支那側から戦端を開始せざる 野になったので目下捜索中である。學良氏は張作相、萬職職、張駅駅間になったので目下捜索中である。學良氏は張作相、萬職職、張駅駅

整頓命令 【奉天特電二十日發】十九日朝張 吉林軍約二千名 すべしと電命した

布き來往する外人の取締を酸重に

進出する上にロシアと提携するこ

十個列車の貨車地懈を命じた ・ 大個列車の貨車地懈を命じた ・ 大個列車の貨車地懈を命じた

とは有利であるからである

露支兩國は結局

海牙會議の前途

四國の妥協申出によって

活路を見出すと觀測さる

戦はず妥協

白系露人續々赤露に歸る

白系セ將軍の時局談

北満に出動 二十日午後長春通過

ア將軍は北浦の風雪を静隠しなが、イチ氏宅に起队してゐるセメヨノイチ氏宅に起队してゐるセメヨノ

道は貨車六十縣を吉林に通過したが用する事となり先韓隊は十二十日午後一時長春を通過北九日夜急行した。之がため吉長鏡

るが、近く平和狸に會議は開かるが、近く平和狸に會議は開かれ、一日本にも関係がある。 でい 一一日本にも関係がある

軍縮問題
て

佐藤大佐を派遣

倫敦にて我態度表明

關東廳人事異動

市議の補缺選擧

九月中に行ふか

石本市長は反對意見

十九日閣議で決定

首相を訪ひ長官懇談

であつて、之は注目される問題で 様果は、密接となりつ」ある傾向 みでなく

在は異動は明日の閣職にて決定の模様である相を訪ひ赴任の挨拶を述べると共に局長級の異動につき駆逐し相を訪ひ赴任の挨拶を述べると共に局長級の異動につき駆逐し

基さ市長着くは市會が補碗選舉を大連市會は目下三名の映員がある 瀬されてゐる

獨逸の將來

復興か暗黑か

後宮滿鐵囑託 观察談

を云ひ、他の一つは獨逸人自 と云ひ、他の一つは獨逸は復襲さ と云ひ、他の一つは獨逸は復襲さ

本される名歌の一般という。 一次の一般に出る。 
一述に出る。 
一述に出る。

トイツの 将来は暗黒であ

斯くて共産黨負の示威運動は建物 中の線路巡視人を襲ふたものあり、機関 中の線路巡視人を襲ふたものあり、機関 中の線路巡視人を襲ふたものあり、機関 中の線路巡視人を襲ふたものあり、機関

り 機関夫、火夫等即配乃至重像した の南方に於て南行中の貨物列車の たの南方に於て南行中の貨物列車の 機関車に爆弾を投じたものがあり

朱氏芬蘭公使に就任

「長春二十日稜特電」和酸酸線のあるのみと見られてゐる。ロシアで繋締してゐるが、勞融電は武器 ロラアがドイツとの概拠に在り に感度を以て露支融電は國變を換ん (職の驱みはドイツとの根拠に在り に変換し得るが 一次の機能を認めのが調が合致すればよいが、之が 十分を取り出するが、労働電は武器 ロラアがドイツとの間に西守東港 在海し得るが かいしかし場響の政策は之が合致 は したと見られ、これは東鐵機態の これは東鐵機態の これは東鐵機態の これは東鐵機態の これは東鐵機態の これは東鐵機態の これは東鐵機能の これは東鐵機能の これは東鐵機能の これは東鐵機能の これは東鐵機能の これは東鐵機能の これは東鐵機能の これは東鐵機能能の これば東鐵機能能の これが表現に在りません。 ドイツとの提携 實戦となれば支那側が不利

今後露支交渉は 何氏が専ら當る

二年、長くて四年数ヶ月であった。 水作に遭遇して今度減に今日に至った 水流がり、其間種々の事件、交渉案 大策がり、其間種々の事件、交渉案 したのだから謎に感慨悪いものが したのだから謎に感慨悪いものが を選出した後南京に村 の同胞諸君に告別した後南京に村 るの従來の駐支公使の在任期は一 たことも膨大ある。第二は日支間たの外交々がである。第二は日支間間は相にの外交々がである。外交問題は相にの外交をがである。第二は日支間 | は主として日支間の外交問題を回して見たいのである。 今回久留米第四十八聯隊長に築 などとになった補縛駆託陸軍大 を終から歸った計りであるが氏は 際がのの感想を語る

在支六年の囘顧母

内観の斷續から

邦人保護に苦心

駐支公使 芳澤謙吉氏談

して次の如く語つた(十六日)深げに在任六年前の事績を回

を含む列両側と支那との間に交渉

た。昨年の報までには保定附近かた。昨年の報までには保定附近かけ、 ち京津に掛けて南北の大戦争が行き、 日本人が多數居 上浜の内臓の郷度日本人の生命様に たのであって、私はそれ等の際に 大のであって、私はそれ等の際に 大のであって、私はそれ等の際に 大のであって、私はそれ等の際に 大のであって、私はそれ等の際に 大のである。

市の知るではあるが出京を目標である。大小幅面の選はあるがしないかと語いる、大小幅面の選はあるが出るの事件に対して、大小幅面の選はあるが出る。

排日書籍の

課数」の書話が競行されて以 悪ら振日心を蹴動してある 名城内の排日は彼の「日本張 像體に對して装書紙の購賣を促 購讀を切に促す 外交協會から合界に

は宮中顧問官相磯慥氏病氣危無の【東京十九日發電】長き幾りにで

うべき るる るる

南京代表も會議に参加

奉派の對露方針を決定

軍備は整へるも積極行動せず

第三國の干渉は防止

象正三位(以特官位一級被進) 室中顧問官・相 磯 儮 野は結局戦争には至らぬとの見解のに自来の人の概念には、第支統

賞懸者讀

霞ケ浦ロスアンゼルス間六千三十哩を

らなからだ▲赤龗にカラ

も関せないといふのだ

空の怪物ツ

工伯號は

【東京十九日發電】社會政策都 管第一特別委員會(失業者教護 等 社會政策審議

北寧鐵道も軍

の見解 『東京十九日愛電』定例政務官会 により瓦斯問題について報告次で を教練。 を教料書館下げ問題について報告次で を教練。 を教料書館下げ問題について報告次で を教達。 り議論沸騰したが結局適當の時機 と、に相常館下げを行ふに意見一致し に相常館下げを行ふに意見一致し

の解議に入り質問問答の後来る二十二日期に協議すること、して正 政務官會議

芳澤公使の赴奉

されに依る増加は五百燈と見られ工事をもなすべく計畫中であるが至る百二里餘の區間の第二期擴張

廿二日急行で内地へ

ルー本宛、丁賞五十人本紙一ヶ月購讀券一枚宛 人腕総金側時計一箇、乙貴五人腕総タローム時計一箇宛、丙賞二十人シヤープ人腕総金側時計一箇、乙貴五人腕総タローム時計一箇宛、丙賞二十人シヤープー 正解者を甲賞とし順次正解に近いものに左記賞品を贈呈する、同時間の

現物後場〈單位錢) 現物後場〈單位錢) 日時中〈為聲 1511公 15天宝 二時中〈為愛 1511公 15天宝 二時中〈為愛 1511公 15天宝 三時 八春四 1511公 15天宝 三時 八春四 1511公 15天宝

国を対しま常に福迅して居る 国を教制し非常に福迅して居る。 国を教制し非常に福迅して居る。 国を支制し非常に福迅して居る。 国を支制し非常に福迅して居る。 はは対別を対して対域体の八 に対しては現役体の八

| 大学報告 | 1 日十五時州分遊の | 本天特電 | 1 日十五時州分遊の | と一十二日十五時十分着の京奉線列 | 處張學良氏と會見するか否か決定 | で來奉、同夜はヤマトホテルに | してゐない | してゐない | してゐない

外國小包郵便物數

来る九月一日は始政實施二十五周年に皆るので闕東應続院各官職事

關東廳始政記念日

の際、に備へ其他一般 投稿、型工派で實にキビ (し 職工)の底じでは獨強人 で一番無持の好い國民 で一番無持の好い國民 で一番無持の好い國民 で一番無力の最近では獨強人 で、発気は復興すると見るの で、発気は、変換した で、変換した で、変換した

海立守備除司令官陸軍中將寺内震では新任機勝のため廿日市内各

寺內中將挨拶

右も原案通り承認されたが左の 如き希望意見附體された かを見たのは臓臓機功が敏速を 数を見たのは臓臓機功が敏速を がきその間戸口の移動多きに因 るものであるから之が劉策を調 すべく場合によつては徴税更を 増員してでも徴税の敏活を圖ら れたい

基くものであつて将来かゝる強 に一面該市場の利用増進方法を 十分考慮せられたい

來廿三日開く

代田町小寶市場の二十二百一 金州見學の 各事項決議 十九日の民會評議員會

無であ とする各派の残職も多分に含まれ 「信機町一四〇番地、入船町四 だこの機に 1 大道市総 2 を 1 大道・ 1 近、一順運動をなしたるものにして再督促をなすものして再督促をなすものして再督促をなすものして再督促をなすものと、 金州曾衛生施設に関する件、金州韓福地に符合設置の件、金州郡福地上符合設置の件では、金州郡福地上符合設置の件では、金州郡福地上符合設置の件では、100円のでは、100円 関町十二に新居を定めた由である 米野氏の新居 本社前編

〇四五七九不不 五〇七五七 七〇九三三 〇〇〇〇〇申申 〇三五七九五不後 五九七五七九 場 一一七一三〇 引

滿洲南部

創立に際

「「大田」
 「大田」
 「

が相条であり、且つが

思はれる。

指郷官として職本總領事職職し左北長曾議は十六日午前九時より天牧長曾議室に開催され、北平及江東方面の各地校長参加し監督が山東方面の各地校長参加し監督

北支校長會議

見難數二萬四千二百五十を算して 一校及餓事館區四校合批五十四校 時期 州内に十九校補鏡沿線に三十一校及餓事館區四校合批五十四校

在滿兒童數

を得てその向上發達に際進すべ 動に觀み、理解ある有識者の終 動に觀み、理解ある有識者の終 を得てその向上發達に飲挟である

境の關係上特に意を用 に健全質質の性格領風 に健全質質の性格領風

護店 市内目接の場所食料雑貨

質賞 電話あり 海川の方は ピア ノ 脚郷中古 酸物質質 製五ーご三大連業命会組井三二

中書 「野雪二六 一萬堂電七八五九 古野雪二六 一萬堂電七八五九 大山通(日本橋近) 吉 野 装 大山通(日本橋近) 吉 野 装 大山通 日本橋近) 吉 野 装 大山通 日本条イプライター 川野艦需電話六一六一 小林又七支店

歌マッサージ院 着族町一九人/二

ださつて理想的に使ひ分けて下さい。「ウテナクリーム」は無腊筋の雪印が六十歳、中性の月印が七十億だらって理想的に使ひ分けて下さい。

「ウテナ」の雪印を愛用なさいませ、素顔の美白に軽い淡化粧に

ゴム印の御用命は

乳見預りの御相談に順じます

「ウテナクリーム」の雪印です! 裏印よ! 雪印よ!

等出し(四〇六八)新 市內美濃町五七番地 市內美濃町五七番地

**約具** 極店に比し三額安大連市 ・ 一般店に比し三額安大連市

古着 御買入報を上 日藤町 電三七四七 日藤町 電三七四七 ではまや電大

まつや

貸衣業婚體用

編 野町一四 編 野町一四 オニワタクシー

兩洲初等教育。 第本 母國の友へ送るの書

調ふ事が出來る。而して更に一年 中三十五人は此等の子供であると 中三十五人は此等の子供であると

州ッ子の出生を見るは誠に旺なり

間に六千六百五十人の新らしき続

滿洲共産黨事

滿洲日報

投書 歌迎

家内

選紙 競中に家庭向機用の生涯 一方本 領接物機とて頂升 一方本 領接地域とて頂升 一方本 領接地域とて頂升

利計る 三川町 東五五五七 電質金融正直洋行に限る 電質金融正直洋行に限る

市內但馬町二〇

の多数である。即ち在留轄人總数 更に全補の子供を測べて見ると 一歳から五歳までが 二九、六二五人 二歳から一〇歳までが 計 大六、七一七人 一五、八六八人 一五、八六八人

以上多数の我が満洲ツ子が身體を開けなる素質を有し又良好なる素質を有し又良好なる素質を有し又良好なる。要と體はねばならぬ。我民族慈族を騙するに足ると同時に、満洲教を騙するに足ると同時に、満洲教を騙するに足ると同時に、満洲教を場するに足ると同時に、満洲教を場するに足ると同時に、満洲教を場するに足ると同時に、満洲教 であるかを痛感せざるを得な

朝鮮博覧會と 警務當局の苦心

官を應援に集む

山縣通 日本タイプライタ會社 上縣通 日本タイプライタ会社

オは何でも

邦文 タイピスト短期養成

牛乳 なら大正牧場 伊勢町入九電七七七二、九四八四 伊勢町入九電七七七二、九四八四

牛乳 バタークリーム

一件医さん二三名季急入 ・ 大空急入用本人来談 カフェーサッキ カフェーサッキ カフェーサッキ サイワイ 電七九七三 大空急入用三十五歳以上 「信湊町二二日本橋際、泉 館 を記した。 大空急入用三十五歳以上 では多し、 では多し、 では多し、 では多し、 では多し、 では多し、 ではる。 では。 ではる。 ではる。

金融 信用がたします。 電話 金融 信用がたします。 ではまする。 ではまずる。 ではなる。 でなな。 でなな。 でななる。 でななる。 でななる。 でなな。 でななな。 でなななな。 でな

後遠町元手勝龍前カフェー銀座 女給 入用本人來談特別優遇

更料食堂 電六七二八

大連案內社

門札の瀬戸彫り野田

ガーミシンは常盛機

完成せんとする今日再び大平氏・松岡同副總裁によって右事業の 

石を築い

人に知られぬ副社長時代の功績

大平氏を迎へる喜び

右につき心性獣神経を 関語を対から警察の関念なしに愉 快な気分で見物ができる一方に 機底的に反縁の實を導げたいと 苦心してゐる、警察が民衆本位 であるべきは勿論だが、警備上 に支障のある場合は特に一般の

東を各縣に通告施行せしむる處が のを通令したが、翟主鷹は右の法 のを通令したが、翟主鷹は右の法 

順炭礦各幹部の意見を献いて見るして大平氏の副總裁決定に就き撫して大平氏の副總裁決定に就き撫

服炭職各幹部の意見を除いて見ると次の如く一致してゐると次の如く一致してゐると次の如く一致してゐると次の如く一致正端蒙別安上、 
一次平氏を迎ぶる事は鴻蒙別安上 
一次平氏を迎ぶる事は鴻蒙別安上 
一次平氏を迎ぶる事は鴻蒙別安上 
一次平氏を迎ぶる事は鴻蒙別安上 
一次平氏を迎ぶる事は鴻蒙別安上 
一次平氏を迎ぶる事は鴻蒙別安正 
一次平氏を迎ぶる事は鴻蒙別安正 
一次平氏を迎ぶる事は鴻蒙別安正 
一次平氏を迎ぶる事は鴻蒙別安正 
一次平氏を迎ぶる事は 
一次平氏を迎ぶる事は 
一次平氏を取った。 
本の意見を除いて見る

大名上に 現在無順大官屯における無順では大平氏が建て、行った人が、もとく 自己宣傳を発生してると、 現在無順大官屯における無順では大平氏が建て、行っ、 内定してると、 内定してると、 内定してると、 大平氏が建て、行っ、 内定してると、 大平氏が建て、行っ、 内定してると、 大平氏が建て、行っ、 大平氏が建て、行っ、 大平氏が建て、行っ、 大平氏が建て、行っ、 大平氏が建て、行っ、 内定してると、 大平氏が建て、 大平氏が建て、 大平氏が建て、 大平氏が建て、 大平氏が建て、 大平氏が建て、 大平氏が発してると、 大平氏が発生である。

勞農露國内に

反動氣分漲る

開戦すれば爆發せん

**貸間** あり勤め人の方に貸し度・姓名 在社 ラ ロバン 電話六六六〇 震速町一丁月裏通 日露洋行

**薬及治療** 

世間 十叠間 寝臺附

大選劇場隣根本要局電七八六二 大選劇場隣根本要局電七八六二 モミ療治御好みの方は

東小秀東局 小秀東局

婦人病の外の少多専問療院

材料税を減免し輸入程を減免すのに對しては五ヶ年以上の專賣你を附與し、五ヶ年間に限り國際を開送し、五ヶ年間に限り國際を開送し、五ヶ年間に限り國際を開発し、五ヶ年以上の專賣

**貸家** 老虎羅者車終點近新築家 電五〇〇九番

『ウテナ」は美と幸福の盡きざる泉よ!海に、山に、街に、村に……

各地化粧品店、薬店、大百貨店にあり。一鵬、二頭、三暉。

色的 貴方の「ウテナ」よ!私の「ウテナ」よ! 美 しくなりませら

、地肌から





引起 荷 出外へ彫り込み 三河町二 池 内 電八六七五 浪速町 山形洋行電三一〇五番 並に勝貨物自動車は 並に勝貨物自動車は オサン 第二甲 大連市但馬町二二 矢野蛭甲専門店 電話人四二二 **马越** 荷物、荷浩、運搬 积极、寺内通四七 常級権河島ミシン店電六六八四 電話三五三三番 六八四六 ながらできます。 医学博士 赤津誠内先生が 最高等に料として 最高等に料として

夏の素願に"ウテナ!! 指数の無い方に「ウテナー を合く美しくする 複特の新装見による おいかに「ウテナー

女給 さん入用特別優遇す

色の無い方に「ウテナー

洲

輝南縣に流行

名増員される 來る十月の改選で 支那側は二名立候補か 列車内で醜體

でも商務館を中心に協議が行は でも商務館を中心に協議が行は でも商務館を中心に協議が行は 車が張楽子驛着と同時に下車せし 関の東飲食店酸婦みどり(こと)と概念 東飲食店酸婦みどり(こと)と概念 東北行せんとしたもので、列車で北行せんとしたもので、列車で北行せんとしたもので、列車が張楽子驛着と同時に下車せし 十八日の興夜中下り第十三號列車 の三等車内に容婆を楽し見るに忍 びぬ醜態を演じてゐた日本婦人あ り、警乘員も見かねて注意し取調 がんとした處言を左右にして容易 複雑な事情があるらしく目下列めたが家出の原因については相 家出した酌婦

人の妹を選し逝き、當時世間から た元奉天際察署事務遺藤本ともえ た元奉天際察署事務遺藤本ともえ た元奉天際察署事務遺藤本ともえ ◆鈴木製麻會社重役 十八日夜內

★高公安處長・十八日鑑賞より歸奉。高帝を成長・十八日鑑賞より歸 

全撫順競泳大會

この上なしであるが影響はこれに 反して横出しつくあるが影響はこれに 反して横出しつくある。しかしこの 低気感は今楽北方面にあり北上しつくあるが影響はこれに やうなことはなく 焼材の程度で後 やうなことはなく焼材の程度で後 つつおの種とならうと 船長は語である。今船は基隆を去る三十つである。今船は基隆を去る三十 型の地

加へ狂魂怒跡は六千城

不大信(十二円)

第五信年世 がらない、午後三時から続まるが二度三度鳴つてもなかくし ものであるが、臓気の輸送はみる 教館もお添れ り、彼の色はま

洗って窓にしぶきを打ちつけ野

奉天における地方委員の選挙も版 《十月一日に決定したが現在戸数 が、之を前回の選擧當時に比すれば七百八十五戸も増加し、從つ れば七百八十五戸も増加し、從つ てゐるが、一方附屬地在住安那人既に弗々立候補の下馬評が行はれ既に弗々立候補の下馬評が行はれ 、之がため今年の地方委員 万委員が

の二名は是非常選せしめたいと大少いため結局二名だけ擁立し、この二名は是非常選せるものが 職の後直に着手する筈 の後直に着手する筈 の後直に着手する筈

奉天満県は来る十五日神戸商大軍 を迎へ同日午後三時から新公園グ ラウンドに於て野球酸を攀行する ことゝなつた、尚松山高商との試 でといなった。 ▲大賀博士 十九日朝内地より歸奉 奉寺内守備隊司令官 十八日夜過一

**博會は窓なく終了した** 

競技を通じて活躍したのは堀君、 のは無順高女出身の新郷嬢で男子 のは無順高女出身の新郷嬢で男子 人競技をも行ふ 君であった本大會掉尾の呼物千五君であった本大會掉尾の呼物千五君であった本大會掉尾の呼物千五 日の主なる記録は次の如くである 十一移五分の二で一着を占めた當 では魔君獣然他を駆し二十五分 掠奪する人を縛り

撫順選手の記録 八日午前一時二十分與大官屯製一

開

在郷軍人分會 射擊會 第二回

人の参加もあり非常な感會で午後一て貰ふ上に於て今後益々多くの婦り守備歐射場にて擧行せるが、婦助する婦人としては此心得を持つは既報の通り十八日午前八時半よ「賞に入賞したが國民の第一線に活りの特別。 関原在郷軍人分會の第二回射撃會 四時半終了、當日井波夫人は時期 の参加もありて

討伐除の稀なる手柄 九名射殺

鐵嶺選手決まる

必勝を期して出場

今日の案内(廿一日)
今代波氏講演會 午後七時より郷 衛基督教會に於て特別傳道講演 者である一般多數の來聽を望れ 者である一般多數の來聽を望れ 者である一般多數の來聽を望れ 著である一般多數の來聽を望れ 著である一般多數の來聽を望れ 不將軍旅日記を上映まにマキノ 本將軍旅日記を上映まにマキノ

を聴覚すると威嚇し何處を聴覚し何處

上京 天久貝 日本 6 製鋼所間甑の職情委員覧部の開民は豫報の取代金製市民の 1 製 の 1

人の妹はるうできみつうへきは 九日夜安奉 離率した

の下

特別器號盗押入り番人三名を釣金線工事材料置場に二十名組の覆面線工事材料置場に二十名組の覆面

に於て総金線査委員館を開催する

で熱心に観てゐた

自宅に放

保險金欲さに

に向った

馬賊の失敗

リー線百二十米、

年後一時盛會裡に閉會した 工等富谷の諸氏將棋は一等 工等富谷の諸氏將棋は一等 工等を流水、三等内郷、四等 工等を消、三等外保田の終 工等を消水、三等内郷、四等 大か納會や開催する由 町の便り

本のでない本地の間の機構を知って居るを説明であるが日支装型の重要地域である。 を表する事介石本の監督である。 を表する事介石本の監督である。 を表する事介石本の監督である。 を表する事介石本の監督を表すのである。 は、張と次から次 して要談を説明しまれては堪つたものである。 は、張と次から次 を表するが結局は勝を國民政府であるが結局は勝を関民政府の利を占然である。 は、張と次から次 は、近次の利をおれてはなったものであるが結局は勝を関民政府であるが結局は勝を関民政府である。 がは、張と次から次 に、変更が表する。 は、近次の利をおれてはない。 は、近次の利をは、 は、近次の利をは、 のであるが結局は勝を関民政府である。 は、 は、 のであるが、 は、 のであるが、 は、 のであるが、 は、 のであるが、 は、 のであるが、 は、 のであるが、 は、 の利をは、 の利をは、 の利をは、 の利をは、 の利をは、 の利をは、 のである。 がは、 の利をは、 の利をは、 の利をは、 のである。 は、 の利をは、 のである。 は、 の利をは、 のである。 は、 の利をは、 の利をは、 のである。 は、 の利をは、 のである。 が、 のである。 は、 の利をは、 のである。 が、 の利をは、 のである。 が、 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 ので。 ので

名と云ふから可成り激戦を発想さるが水川計画議長を初め少批候権四部ではないが水川君の財際で末地君の野されば雷然議長の椅子は同君に出めらるべく末光君が平委員ではいる。 出めらるべく末光君が平委員では 出めらるべく末光君が平委員では に水川前議長を初め少批候権四系 商者の出馬中止を豫想して居るの同君の出馬中止を豫想して居るの め採るべき途で で水川君に席をゆづるのは君の爲全端に令名を確かしたから此の邊 は何れも再

でいりあげトロリー臓百二十米、フレター機四十米カッター三十六 フレター機四十米カッター三十六 八三名を道具縦の中に鬱閉同二時 半頭引揚げた心人不明 年頭引揚げた心人不明

子(熊)へ二百米リレープ 秘玉分二、二着綱田(奉)

市内西七條香村総路店を関章文職市内西七條香村総路店を関章文職市内西七條香村総路店を開京工作とは実験を種に前後數回端女性を行ったので朱の解説同様の王和喜(こ)の許へ行ったので朱の解説同様の王和喜(こ)を口車に乗せおびき出し十八日午を口車に乗せおびき出し十八日午を口車に乗せおびき出し十八日午を口車に乗せおびき出し十八日午を日車に乗せおびき出し十八日午を日車に乗せおびき出し十八日午を日車に乗せおびき出し十八日午を日車に乗せおびき出した。

日支四千餘名の

殉職者の追悼會

驢馬を乘遁げ

非常に賑ふ

有性者の色別 中盤一一の五名を報じたるが、其 後地方事物所に於て調査の結果者 後地方事物所に於て調査の結果者 者一七二名型人營製者立二〇名と 人三二名社外磁等者一大一名演奏 大三二名社外磁等者一大一名演奏 を対し、人名であると

水安臺碑前で行はる

無くて賞品援興式あり午後六時選 順賞品係長の閉館の辭あり萬歳を とづ 青年聯盟も 候補擁立 地方委員選擧に 千金繁鑫道南張殿山(a)は十八日 中前八時頃奉天城東衛站附近瀬河 東道け膨繁殿十五番地駅吹商西村 茂八方薫麟青に三十圓で敵き賣り 茂八方薫麟青に三十圓で敵き賣り

正副會頭は 一心同體で働

山中新商議會頭語る

壯快な飛行演習

東

栗るべき地方委員改選の有棚者分 をしてゐるが度観吹きる市中候 としてゐるが度観吹まで海鎖社員ク地 を切崩し得るかは興味ある間。 であるが真鏡社員有棚者三百十八 東を最高 は一八里を最高 は一八里を最高 は一八里を最高

元ドタトルは十七日夢、同地方面を命ぜられ営地郷蔵検査所主任坂

掛。

### に粧化っなな品。上なから



心安も最に生衛に美

化購美 質

717

**兲** 預粉白

粉。

美質和學

己きび始すい 美顔クリ

と必美質水

手なおおればれた。

大急ぎで出かけなければな

はありません。矢張美しい白さ、清らかに上品な白さを投資のですが、その白さが除りまれてるる肌色の作用で脂肪のわる光を滑しますし、またその美容成分が直接を増しません。矢張美し、またも非常に良い作用で脂肪のわる光を滑しますし、またも非常に良い作用がありますから、斯ういふ方々には特に強いなのであります。 に化粧川美顔水をお用ひ下さい。洗電の事は後に配しますやうな御注意をお探りになつで、その後へ軽く摩擦するやうにして化粧川美顔水を附けるのです。これが習慣になりますこ、その実かな氣持よさだけでも、止められないやうになるものですが、それよりも尚ほ實際に、皮膚に変かが、それよりもの生氣を保ち、年齢に弾力があり生氣を保ち、年齢に弾力があり生気を保ち、年齢に弾力があり生気を保ち、年齢に弾力があり生気を保ち、年齢に弾力があり生気を保ち、年齢に弾力があります。

かしぐらるの汗こ思つて捨て さおきますこ、 鹿や埃が除

は何がよいか 夏の顔の白粉

事がありません。

△上品なうす化粧に 上品なえり、 上品なる

化粧用美顔水を敷滴なに受けて、兩葉で顔面を軽く叩きながら万遍なくよく附け、そしがら万遍なくよく附け、そしてその上から水白粉なら肌色、美顔が全、粉白粉なら肌色の美顔が中間に変のため申しますが、お化粧が肌色になるのでは、お化粧が肌色になるのでは、お化粧が肌色になるので からです。で、脂肪性の方 急きのお化粧さしては、 の中に美顔粉白粉を入れておせで小さい打粉袋を作つてそ

き、外出の時分にそれをハン

したらい お化粧直しに大へん便利ですケチに包んでお持ちになれば 素顔の美を…

白粉をお好みにならぬ方で 皮膚には成るだけ温りけの無いたり皮膚を保護いたします。 から皮膚を保護いたします。 から皮膚を保護いたします。 の心心得の一つです。 いやうにしておくのが美容法

其れで摩るやうな事をせず、 押へはきに、即ち上から軽く 押へて吸取らせるやうにする のが皮膚にもお化粧にも一番 がくてよく吸取るガーゼの手拭 くてよく吸取るガーゼの手拭

は、ガーゼの小片に化粧用を を関が出て氣持ちの恋い様果を楽しまする様な事があります。若し にも大へん良い結果を楽します。後にも皮を過しますご期では、 にも大へん良い結果を楽しまする様な事があります。若しますご期で加工気持ちの恋い様な には、ガーゼの小片に化粧用なります。若しなります。、湯や水で洗った なりますご、湯や水で洗った。 なりますごりで顔をお拭きになります。若しまりも脂肪が は、ガーゼの小片に化粧用なります。若しまりも脂肪が は、ガーゼの小片に化粧用なります。若しまりも脂肪が が高麗に除れ、気になるになるいます。 なりますご、湯や水で洗った。 なりますごりで顔をお拭きになります。 なりますごも皮膚が出てにないます。 なりますごりで顔をお拭きになります。 なりますごりで顔をお拭きになります。

選びかこお化粧の仕かこに少 し氣をつけて載きますれば案 外によい結果の得られるもの がによい結果の得られるもの 意の點を少々記します。 顔の洗ひ方 美を護り養ふ

長く保たせる事が出來ます。

類は真夏でも良い水の微温 がで下等に洗ひ、あまで今一 度冷水でざつこ洗ひ直し、十 方に水分を拭いてから、化粧 用美顔水をガーゼの小片に含 ちっこれは少し前側ですが、 さするには斯ういふ風になさ るに限ります。 せ、それが乾くのを待つてまればすぐそのあこを牡丹神毛のからをなりから、一度附けに致します。師ち、一度附け た塗ろ言いふ風にするので

受けない爲に

汗からの害を

すご白粉が一層よく肌に落階 すご白粉が一層よく肌に落階 で滅したガーゼでその上を軽さ で滅したガーゼでその上を軽さ り、斑になつたりするやうなれて除れる器ですから、少々れて除れる器ですから、少々 **肴けない為に** 

をお選びになるかっに、 は皆様が細かい點をでは、此の で、徐り濃く皆さ、消滅のを重ねて をあって就きますご本質に拡高た で、徐り濃く皆さ、消滅ののを重ねて で、徐り濃く皆さ、消滅ののを重ねて で、徐り濃く皆さ、では、此の で、徐り濃く皆さいましたやうにし で、徐り濃く皆さいました。 で、徐り濃く皆さいなるため。 で、徐り濃く皆さいなるため。 では、此ののを重ねて で、徐り濃くをあっては、此のの でも選びになるす。と質の化性表 をお選びになるやうにあや水をお している。 では、此ののとなるとしてなりました。 では、からなりますが、さて関係の でも選びになるからには、此の でも選びになるからになります。 (こ言ふ事をきょますから、此の仕がが此の呼ばく行 したが、こりわけ自粉のトキれてるます。ここふのは呼点れてるます。ここふのは呼点いてお用ひになりますこ、近いてお用ひになりますこ、近いでお用ひになりますこ、近いであった。ここふのは呼点ができたしく階で思ぶやうに安しくお化粧の出来なかつたがであれて独介の出来なかったがであると、思び通りに自粉がスラ



ながら足で物を除ける、雑巾いつて、例へばお座敷を掃き ふのも如何なものでせる。家

はないが、暇が掛つてその なに努なく美しく出來るもの 思はれて…、ここんな風に長くなるのでお洒落のやう で、前の方々三御一 せ良く出來す、 ものか、仕様によつてはごん 然ういふ方はまた然ういふか 思ひのかもあるやうですが 今一つ…、お化粧は嫌ひで 緒に、

してお附け下さい。 おなかには応度、お化粧を顧みなかには必要しん下さい。 あなには必要がある。 

急ぎのお化粧。

水)で早化粧なさるに限りま年ばいの方でしたら肌色美顔年ばいの方でしたら肌色美顔を見られていたや神の方でしたら肌色美顔水の方でしたら肌色美顔水の方でしたら肌色美顔水の方でした。 く、ミ言つて素顔のまゝでは く、ミ言つて素顔のまゝでは うな場合。 
失禮な氣がする… 
こいつたや して附けるだけで忽ち上品で等にうけてすりこむやう も)ですご、たい数滴を 急ぎのお化粧 白色美顏水(肌色美顏

ものでせうか?

す。白色美顔水(又は肌・その御川の合間に、ほん

次を御らん下さい

はごそれは御無理でもございはごそれは御無理でもございれるのですか?成る 小供はある、用時は多し、 いの方々に宜しいのです。 突然の來客と

仕様のないで

方。

手にはなお化なの方の

は除りお薦めできまねます。 自粉を斑にする場合が少くな

から美顔粉白粉をうすくさつから美顔粉白粉をうすくさつ。 きお刷きになりますこ、勢なく明るい美しいお顔になります。 美顔粉白粉は、その分子に特異な研究を加へてありますので、附き具合が誠によく、色が如何にも満らかに上ばれらさで、それに自然の柔 世し色の白くない方は肌色 お人柄なお化粧美が生れます お人柄なお化粧美が生れます い。また脂肪性の力は次を御の美顔粉白粉をお用ひ下さ すくのばして引き、その

100 DIL

いお化粧の種々

早的外 十い化粧道し

2

美額水の

して、皮膚を苦し美を損る因れる塩分なごで顔が荒れたりれる塩分なごで顔が荒れたり

▲他の白くない方の白粉ー

▲上品にそして清新な…………… ▲生れつき色が白いやうな白さに… ▲落附いた美しいお化粧が出來ます ▲色の白くないのが自然にかくれい ▼桃谷化粧品酢筅所創製▲ 一年ばいの方にも一

近し色の白くない方や脂肪性のがは姉妹品の肌色美顔水がのがは姉妹品の肌色美顔水が ら、汗や脂肪からの害を防ぐ 美を養ふ力が優れてるますか のにも宜しいので、夏は殊に 白粉の附け方の良否がまた を重ねて塗る 白粉は薄めの 化粧…、それで初めて夏のか

半手数は

◆大へんに附き易くごなたにも

3

◆獨特の化粧作用で非常に上品

化粧できるためお手敷は半分 思ふが儘に努なくすらしてお

美を現はすため美しさは二倍

け方の秘訣は、濃いのを一度

せん。

お化粧の美しさを増しも減ら

のを幾度にも重ねて終るやう に附けずに、成るべく演いめ

溶き方に就て

かけ方の秘訣は矢張同じ事 という。 とは煉白粉で

なそして非常に清新なお化粧

さし粉化粧をお好みの方で 品に出來ますし、また長保ちは肌色の美質粉白粉)をうすは肌色の美質粉白粉)をうすは肌色の美質粉白粉)をうす 『美顔』の化粧品を創製した株谷化粧品研究所はその方の ちます。 化粧品が大事の大事 かに美しく長く客色の美を保 りません。

間より興理の上に立たねばな してるます。化粧品の製造も してるます。化粧品の製造も

常規の美は増しも損はれも致 一般の美は増しも損はれも致 一般の大きによるなに、 一般の大きによるなに、 一般の大きによるなに、 一般の大きによるなに、 一般の大きによるなに、 一般の大きによるない。 一般の大きには、 一般の大きによるない。 一般の大きにない。 一般の大きにない。 一般の大きにない。 一般の大きにない。 一般ので、 一般の大きにない。 一般の大きにない。 一般の大きにない。 一般のない。 一般の大きにない。 一般の大きにない。 一般のない。 一般のない。

2

れてるます。自動の主要原料 までが其處で完成されたのです。専門の學者技術家が其處 で常に研究に努力してをり、 で常に研究に努力してをり、 で常に研究に努力してをり、 るこいふ信用を関してるま

はり水白粉が一番で、水白粉の中でも白色美顔水は非常に は、そのお化粧が出來ますし、また そのお化粧にりが大へんに清 らかで涼しやかで、如何にも 上品な美しさですし、今一つ 上品な美しさですし、今一つ はが生地の皮膚を保護しその もありますが、肌が除程して、 おりますが、肌が除程して いこいふ短所があります。そせん。また粉白粉は剝けやす れで夏の顔の白粉ミしてはや

原しやかな顔のお化粧に大切です

粉の上を極く軽くおさへて載っ きます。かうした上へ、出力 こした美しい白さの美顔粉白 のであります。 かうしたお化粧は見るからからして、温楚で上品な感じがして、こ夏の京しやかなお召物ごちよく調和し、また少々位の汗で化粧英を損はれるやうな事も 頸は……?

らひろってみるとそれは鍵でした 「あ、鍵がおちてゐるよ……だれ ?」と高く持上げてたづねまし 春 ひぶかい目で概を見ました。 「エツ本當!」と張さんはらたが 「え」本當ですよ」 (中) =

牟

月

たがだれもおとしぬしは出て來ま

ましたが、間もなく豆の袋をから びたつ様にして町の方に配て行き ら待つてゐたまへ」と張さんは飛 態の前に袋の口をといておきまし へていきをきって歸って來ました 「さー食べたまへ」と言ひながら ・・じやすぐ買つてくるか

ら手に取つてよく見ますとその鍵

黒野電蔵と彫込んでありました。

「ありがたふござゐます」と言つて概 はさもおいしそうに豆を食べだし

日

したのださぞ困つてゐるだらうな

分つた!雷さんがおと

げました。

なさけぶかい張さんはくびをかし 何とかして届けてやりたいな」と

> である 見る見る内に屋根を越へ煙突を下 下界の景色ももう間もなく見へな に見て躓々とした原の上に來まし あ!澤山巓が歩いてゐる」 チャンの壁校ですよ…… あつてずーつと奥の方に赤い大き くなったころすぐ上には雲が澤山 「鰯ではありませんよ、人間です 「マッチ箱ではありませんよ、坊 「あゝあんな所にマッチ縦が落ち

さをたゝんで止りました。。 すから一人でおいでなさい、あの「さー坊チャンこれからは歩けま 慮はやがて雲の上に着くと、つば 申しました。 「青鬼君!雷様にあはせてくれ給 へ」と張さんは少しも恐れないで

るてね」といひのこして張さんは一館をして答へました。「あー有難ふ、ではここで得つて一つてお願ひして見ろ!」とこわい

に来ました雨臓に赤鬼と青鬼が鍛 に来ました雨臓に赤鬼と青鬼が鍛 ぐりこみ巧にその小魚を捕へるるて魚を見つけると水の中にも

それならこの突當りの受付けに行 「何!王様に曾ひたいと申すか、

すねえの

父。にげられるとたいへんだから

ごくありふれたくもだが、林のを吸ふのだ。それから、これは ざして、その中にじつとかくれと糸とでつくつた戸で入口をと にひつばり上げてゆつくりと血 てゐるくもがある。 中などにたての穴をこしらへ土

まふさ、何んと冒険的なくもぢ 食はれてしまはないのですかっ 食はれてしまはないのですかっ そといふ名がついてゐるの 父。戸をあけて地上にはつてある 一郎の虫をどうしてとるのですか 一郎の何といふくもですか。

魚を捕る蛛や

蛙を捕る蛛

B

その時間の軽下から一砂の腹がと

ました。

「坊チャン何をかんがへてゐるの んで死で襲さんの前に下りました

(日军水)

「あ」順君かね、僕雲の上まで行

すかし

今若へてあるのだよし

たいのだがどう

したら行けるか

今送難より小さかつた嘘は、だんマーア不思議……

張さんはうたひながら見てゐると

父。その時には入口にあみをはつ

一郎の際が満ちて來たらどうする

に集をつくるのが居るさらだ。

のでせられる

父のくもにはまだくおもしろい

りして食ふくもが居る。

**影には器のすきまや蛇駐のから** のがたくさんある。地中海の海

の中にじやうごのやうな網をはりカのアルゼンチンには淺い水

シばかりでなく其の觀の蛇まで

のすごいくもが居るでせらね。

やないかっ

豆がほしいかそらやるぞ ポツポツボツ……塩ポツポツ

4?雲の上

上……それならお安い

ろには驚より大きくなりました。

大きくなって豆のなくなるこ

な小さい身體では僕が乗れないじ

がら申しました。

うだつてそん

下さい」と態はおなかをたくきな

ヤンもう大丈夫ですよ……のつて

一郎のあの蛙になるオタマジヤク

くもですねえる。この分野などなっているのですか、脳分野な

父。ところが居るのだ。アプラハ

ムといふ人の書いて書物を見る

ないでせられっ

たべるくもがあるさらだっ

一郎のお魚を捕つて食ふくもは居も捕つて食ふくもが居るさうだ

「あ」おいしかつた……さー坊チ

せて下さい、そうすれば直ぐに大

ですから私に豆を食べさ

と腱はすぐ飛上りました。

父。もつと面白いのがある。ウッ

ボカッラといふ虫を捕つて食ふ

くもは脂の岸の岩の上などに魚いふくもが居るさらだが、このいるくもが居るさらだが、この

「坊チャンしつかりつかまつてる

ないと落ちますよ」と言ひながら

秋の夜長を鳴き通す

キリギリスの話

翅の短いシナギース

で長さが一寸五六分もあり腹部は 大分五里、雌では酸かに五分ぐら が変は大へんみじかく

今一つの種類は大へん大きなもの

がついて居ませんが。私は先年北であります。此の種類はまだ和名

して根線狀になって居るのと同じ

のおよいで來るのをまちぶせて

種類が全然別ですから學名もちが

うの管の中にかくれてゐて、そ

大連第二中學校教諭

開州産の民職をしらべて見ます

本内地とはいろ

が強のものがよほど多いやうです

中日本の普通のものに近いものは、中日本の普通のものに近いものは

がつた種類が二種居ります。その ますと、満州には日本内地のとち

個にようい数がいくつもならんで であい数がいくつもならんで

なじかい種類でした。それに他の

時はキリギリスの紡績だらうと思めて満洲に來てこの虫に初戦面の

とにへんてこに見えます。私が初

からだに膨か五六分の翅ではまと

も同じ地つよきの

川のキリ

翅は殆ど翅とけ

から後火寺に行く路の到る處で漆

は普通に居まして、このごろ残り

死んだキリギリス

○石はキリギスの雄左は雌

じかく、小さいばかりでなくて後 キリギリスとちがふのは前翅がみ 孙

洞

つそく戸をとざして、ゆつくり のを襲てゐて待つてるのだっも り棚からぼたもちの落ちてくるろげこむのを待つてゐる。つま とごちそうになるのだ。 く小さな虫が自分の巣の中にこ し虫がころげこんでくると、 3 つめたい海水が體にどぶんと

白作用の

笑。トタテグモの集は中々見つか らないやらだこしらへてあるが 穴の中で一生けんめいひつばつ 時にはどうするのでせらね。 てゐる。それでも人口をぶちこ はれることがある。そんなとき

一郎。若し自分より强い敵の来た そんなときには、穴の底に逃げ はして入つて來ることがあるが こした。けいこしてゐるうちにだった一つしやうけんめいになつて「よこのし」や「ぬき手」をけい 水泳は何よりも私は好きだと んだん出來るやらになった。

思ひ コレラ、赤河等の急機性優染 病の恐ろしいのは勿論であるが それらは傳染區域に近づかぬや うにし、日常艦生に十分注意し てあれは被多に躍らず、また罹 であれば被多に躍らず、また罹 であれば被多になった。

たが、これにシナキリギリスと云れで、これにシナキリギリスと云れで、これにシナキリギリスと云れで、これにシナキリギリスと云いる名を興へたいと思つて私共はシ 山採集しました。朝鮮南部では見 てそれで右の前翅の内縁をこする にヤスリになつた翅膜が慌にあつギリスの鳴くのは左の前翅の内臓 はちがつた種類が二種程よけいに 以上補別には日本のキリギリスと 居るわけであります。最後にキリ い膜があるからそれが振動してい と右翅には發音鍵と云ふ透明な丸 って大きなシナギースでも瞬の方 れから虹の鳴くのは密勝だけであ 、 関するのでありますが生きてではさんで左のヤスリに當て は前申しました通り路の翅よ 鳴かせ様がありません。 更にみじかく又ヤスリの腰も 聖きませんがもちろん死んだ 観もありませんから生きたの

引しまりに脚をこすつて」とある 「しきりに脚をこすつて」とある 訂正 日曜本職の「死んだき でそれ

大チャ ノタンケン

(89)

\*

必濟、危險を一掃を一掃を一掃を

せよ。(不健康は最大の浪費)

2 1 n

7

ゥ

酱 作

タ「アツ」トイツテ 「ライオンダ」「ライオンダ」 コエヲ アゲマシタ。 大チャンメガケテ トピカカリサウニ

ドンニゲテイキマス。

1

E

ニドン

キアガツテミルト、ドジンドモダ 大チヤンハ アワテテ オ

ハアリマセカ。 ライオ

一郎。なかく、用心のいょく までも入りこんで來れば、 じめこしらへてある非常口 敵の知らない間にサッサとにげ こんでしまかっもし敵が穴 てしまふっ

一郎。魚はなぜにげないのでせら

がくなるからこの位にして、あいのがたくさんあるがあまりないのがたくさんあるがあまりな 父。くもの所間にはまだし とは又此の次お話をするこ 水泳が大好き

で職様すましで海に入った。 水體一ばいあふれた。 水譜に 私は一人早く旅ぎたいといふ 生につれられて水泳に行きました そうにざぶんと岸におしよせて来 海に行つて見ると白波が氣持よさ 寫冠山小學校高一 何故赤痢以上か

おそうしてあるうちに又かねがな かそうしてあるうちに又かねがな 私は思はずひやりとした。そ

對病原治療法

製創士博村柏醫名★藥効特的對絕のルタカ胃腸

ぬけ置捨 も刻すらかれる

プ がある!

の重症の徹底的根本治療に

痛を捨置けば

常に下痢し、便には熱液濃汁を湿じ 物を食べても益々衰弱を加へ を滅じ、血色を失ひ、夜眠れず

抗力なく凡ゆる傳染病菌に使され 易に死病の魔の手にどらはれる 脱過多のため食前食後胃治療み此連續し下腹痛み溢り鳴り動き 松進まず胸つかへ腹はり囁つき

E

沿線其他邊歸の御住居にて御買求

大連市伊勢町二十二

一番地

藥局

赤痢より危険なこ

自然色

すぐれた 明: 純無鉛白粉 美が生れます 白さがお肌に 徹底して…… になる

做大 店商餐平尾平 成果

歌やの確定なる無鉛機化機でして

知和光光

旅溫)

樂しい遊び場所です。永滯在の御客樣にも

貸間娛樂室の設備もありた 健浴場

新式の白粉下 トドリン

信の興味 が伴ふわけ 今のところではあの安定

はる遊園振りを見るときはドンナ にあるが、砂々たる太平洋上に おいて萬一にも船艦に何等かの故 おいて萬一にも船艦に何等かの故 おいて萬一にも船艦に何等かの故 かを生じ數時間が至数十時間に直 がを生じ数時間が至数十時間に直

くの處女航であるだけ、ナンとなら一種の不安が伴ふと共に恰度二百十日、二百二十日といふ不識な天候をひかへてゐる矢先とて更に多少の懸念を伴ふてゐるが、それだけこの飛行を客觀的に見て第一だけこの飛行を客觀的に見て第一

灯を點じ窓から地上に答ふ

ゴンドラ着陸

無事格納作業を終る

おいた。 大時五分膏陸準嗣に取掛り大時七 助かしず、大時五分膏陸準嗣に取掛り大時七 かか、ラストを放出し始めಷ大高度 変低下し午後大時十七分十メート に、大時五分膏陸準嗣に取掛り大時七 の高度よりロープを下しつ、徐 本に格緒庫前に位置を動かしゴン メドラには灯を監じ窓よりはエッケ かた、此の時場の周階を短着いて、 なに格緒庫前に位置を動かしゴン ンドラは二十六分完全に地上に着し、 なに格緒庫前に位置を動かしゴン ンドラは二十六分完全に地上に着し、 なに格緒庫前に位置を動かしゴン ンドラは二十六分完全に地上に着し、 なに格緒庫前に位置を動かしゴン ンドラは二十六分完全に地上に着し、 なに、此の時よりは、 ないた、此の時場の周階を短着いて、 ないた、此の時場の周階を接続いて、 ないた、此の時よりは、 ないた、此の時よの場所と関始し軍 ないた。 ないた、此の時よの場所と関始して ないた。 ないた、此の時よの場所を関始して ないた。 な

とであるが、それだけ太平洋樹 のである 販売行には無限の趣味を

心よ廿二日の拂曉霞ヶ浦を出發

女航準備を急

A平洋横斷の處女航

祖員職迎日程は左の如くである。

歡迎日程

挨拶降下 際吉少佐が

怒濤の如き歡呼の聲を浴びて

東京横濱を訪問す

銀杯下賜

る、四時十分悠々其の巨軀を置ケ浦上空に横たへ突如船首を左に轉回して四時十五分飛行場の上空を近を埋むる五十萬觀染より怒濤の如き觀呼の摩擧る、大空には銀鱗の如き蹴雲震ひ殆ど無風默態であ『霞ヶ浦十九日發電』ツエ俯號は三時四十九分高護の上空に一抹の黒點となつて夜眼に入り霞ヶ浦附

帝都の上空に現はる

会に當る所へ関かに姿を現はした、指轄の日光に銀色に難く耳瞻を徐々に擴大しながらモーターので見物人を以て埋められ皆陸壁を呑んで同鱗の飛來を待ち受けた、かゝる内に四時三十五分千住の後四時頃霞ヶ浦に現はれたとの報來り、上野、愛宕山は素よりビルデングの屋上、民家の屋根上等後四時頃霞ヶ浦に現はれたとの報來り、上野、愛宕山は素よりビルデングの屋上、民家の屋根上等の時間にして十九日午後四時三十五分先づ其の継委を東京の上空に現はした、始めて此の大怪物の百時間にして十九日午後四時三十五分先づ其の継委を東京の上空に現はした、始めて此の大怪物の百時間にして十九日午後四時三十五分先行表の上空に閉るのであった、朝來数々に來る各ではありによりに表現した。如本の一個人は一個人に表現した。如本の一個人に表現した。如本の一個人に表現した。如本の一個人に表現した。如本の一個人に表現した。如本の一個人に表現した。如本の一個人に表現した。如本の一個人に表現した。如本の一個人に表現した。如本の一個人に表現した。如本の一個人に表現を表現した。

順じて再び東京の上窓を五時二十五分に蜀湯し一路置ヶ浦に向ったしたツエ候號は東海道線に沿ふて機灘に至り山の手を一周して神奈ルは東海道線に沿ふて機灘に至り山の手を一周して神奈ル

早大軍武運拙〜敗れ

満倶軍豪勇に勝

九人對八の打撃戦を演じた

十九日午後四時十五分 ◇第一日○十九日○霞ヶ浦海際海軍主催招宴、霞ヶ浦海際海軍主催招宴、霞ヶ浦海

佐

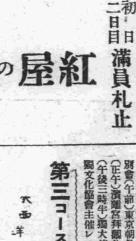
二軍者 一種 一種

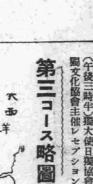
太 平

に銀盃各一個を脱る」となった にのき長き通りでは練司令エッケ につき長き通りでは練司令エッケ にのき長き通りでは練司令エッケ にのき長き通りでは練司令エッケ

館

娘の屋紅





滿鐵社員上海 (虎疫に罹る

著なるものは「一一でございます

しまず痛まず内攻せず心地よく治る

格安中古品在庫

ブリムス・其他各種 クライスラー・デソー 志手當として

そういふ不時の外傷に腫

と一個旅行物にお忘なし御用意下さい皮膚病薬」との高許あるコニミをゼ

【上海特代十九日建】 高速村悦郎氏は十七日上海に出張 し來り、今朝發病、コレラと診臓 に吹り、今朝發病、コレラと診臓 はれて、コレラと診臓

松山高商の 野球團

傷火傷 胎章 其他皮 変 頂線 靴ずれ 毒虫の

ひぜん しらても

田里いんきん水里しつくさ

主

二十二日より實滿軍を敵手に戦ふ 松山高商野球画一行十三名は十九 九日五時來連 にて到着した同



昭和四年入月廿一日(水曜日) 自午前十一時 相場(特匯、錢鈔、株式、各地 相場)



柳兒 科病科

電話五四六九番

大連市伊勢町電話四六六八番 帳, 商

今囘左の通り變更致 廣告部電話番號變更 能はら屋花環 **洲日報社廣告部** 



連した野球ニチーム パーグ軍と【下國】

理髮は

華人最初の 理學博士

人として我國最初の理學博士と

新 8 世 界各國酒類 小きの 鳥やさいみそ 東京風菓子謹製を 各地名産 八月 計照後八月二十月去 h vj. ٤ 清京豆煮 味やタ 製特萬難 ス山ゆた 付き大ツ根ずいのののシンみみみ 九月一旬 ンみみみみそそそそ 000

秋催日 勝馬投票券 季 馬 

クイ中田

新言語 本 新言語 本 新語 出 理 出 理

白小蒲うな対域が

二十五銀錢

八十錢

店服吳屋

湿正

病層皮

用外

海に山地

自動車用品 戲福昌公司自動車部販賣所 油油 秦·昌 洋 稻 垣 幸 实 接替大連四八八五

登山に海水浴に 避暑に都婆にお出掛

お忘れなく一個

セモ、タマレ等に悩まされる事 けの時は、よく出先きで勢り傷や

大連三河町二 信在場際整備港 電話七八六七

浪速町大連 商品館(右入口)

履物三雨傘は

皆

0)

店

に楽々は

識した

七時三十分

《錢鈔、株式、各堆相屬》 二

終の不備の

能を取り軍樂吹奏觀衆熱狂裡に無風夕模樣の內意報」横濱訪問後六時霞ケ浦着陸の姿勢を取り して神奈ル繋廊上空より形外に出で欄首を時五十分東京の上空を通過

東京市神田編明神下 然堂

**電話六三一八番** 

・現金ね、奥さんがきまった。

臨分おきれいな方です

ラ支度をしながら流

の出來るやうなところがいよのしですからなるたけおちついてお話 耳に入れたいことがありますの

競し方を汗拭いで見る婦なり ・競し方を汗拭いで見る婦なり ・ 風 ・ 人點句

「ほう!しかしそいつは抽臓がなの出來るやうなところがい」の」

媚り超す士へポッタ

- 君には草野君といふ人がついて と、英鵬は内心ぞくくとなり

やる やうで すわね、をかしい 英輔の館を上映道ひにぢつと、美知子は嬌態をつくりなが

でにこの小娘も急に近ごろ飛べした、英郎はニャーへしながら、 婚を見せるやうになったぞと思 いつかお寫真を見せて頂きまいかでしょうわた

ながら、丸い臓をくりくと動かをがら、丸い臓をくりくと動かをがら、丸い臓をくりくと動か ながら、

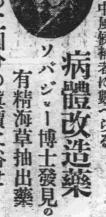
\*美知子はいそくと部屋を出る 美知子はいそくと部屋を出る と異降機のなかへ飛び込んで地間 と異降機のなかへ飛び込んで地間 で、後女の愛くるしい酸は生み と輝いてゐるやらに見えた。 **満員車汗へ隣りの風を借り** 流十汗盥へ尻の大き 行ばんだ裾が雨脚からみつ

お猫へ車くの字の汗をかき - 一着の選手幅しい汗で來る - 子 道へついた子供の汗を拭いてや 

一件の個値知つて世間が嵌くなり 薬 牛 子 飛び乗つた汽車に安格の汗を拭 間に合ふた列車に掛けて干にな綿 稚 坊

東国は汗を握つたつりを**あ**し 大駄句

借衣裳汗の拠みたを能びて来る



造血新剤にして効力確保のものなり

は生肝臓の主成分より創製せる

對し强力なる促進作用を有す

は骨髓の血再生機能に

にして驚異的赤血球の増加を促す

は服用後極めて短時間

知子の腕を指で突ついた。英鵬はあたりに人類のないのを

でしたかね。その倭女子さんつが

どう?久振りでお茶でもつ

だれてゐる風情を、英鹹の選らで跨しらつむく。その含意にらと美知子はコケテイツシュな機

いてあらッしやるしましたがであった。実知子は笑ったがであった。実知子は笑ったがであった。保のあるお話なのと。是非、あなたのお耳にだけは入れておかなけりやならないことなんです。それにお目にかけたいものもあります。

降下は比較的永頼し後に至って再び上昇する場合少き如し

壓病に用るてよく血脈降下の目的を達したる例を經驗せり、

血壓の

不一番地羽澤文庫 (定價

(N)

庁時⇒早<危地 海貴來で自己 血統者の多數は ●血壓が昇つてゐること ●血壓が昇つてゐること ・血壓が昇つてゐること まり

英輔は有頂人だつた。もうこと

英幅は乗り出すやうにして云つないようれ、一朝ドイン ないよりれ、一緒に行からしなったな、それでなくちや了話せ

出日层

お供しますわ……一寸

水府氏歡迎句會 水府氏歡迎句會

三味の手は豪詞になつて汗を拭

くその日取を決定するところに 英輔 と倭文子の 結婚は、いよ

は」、君もすりかりえらく

大

自覺前徵症狀

大連南山麓柳

水原小兒科醫院

二二一(共營住宅電車停留所前)

場日

**敷島町青年會館** 

63

天津

伊太利大

理石

所

乳もみ其他腰痛手足の痛む御方線 は御來堂下さい アダマッサージあんごく マルチマッサージあんごく

拼 天 堂 主 風 呂 崎

にんしん按腹

(御來觀歌四)

發明にして近時治療界に興味を喚起せる肝臓製剤なり は理化學研究所中原醫學博士の



外科手術前後 期 惡性 貧血症 疲勞倦怠感

**食養不良症** 後 不 振

全 島谷汽船

●支架行、福壽丸 公共宣後七時 大連龍口安東縣命令定規船 大連龍口安東縣命令定規船 大連加賀町三四 大連加賀町三四

專屬荷客取扱此(大連市山縣通

● 野島上海行(華山丸 大阪商船(株式會社 大阪商船(株式會社 大阪市)

九 一 品

臓 変更すること有之候 変更すること有之候

純良無比 人参エキス 一麥精腦

明朝鮮製業合養會社生殖機能減退、貧血症ニナヨ分・三週中二十日分・三週中 八理店 日本賣藥株式會社

大連市 **浪速町四丁目(扇芳亭楠)** 安富醫院 電話八五〇〇番

新柄

七三六六話電九三四三連大替振

價格は極めて低廉であります 最初の展覽會を開催致します 優秀なる伊太利彫刻家に依つて 太利 な歯白るにい 依つて製作さ 藝術品 太利大理石彫刻を豐富に持愛しまして大連における 展 覽會

脳麽スモガ をスモカを介して一致させることでする

づあなたの黒い曲と わたしの黄いろい歯

央唱して日く 先づお互の 色彩の融和統

政記輪船級有限公司 英利號 八月生日支架行 教 號 八月生日支架行 教 號 八月生日支架行 有利號 八月生日支架行 有 別號 八月生日支架行 聚级店。丸.一商 會 票屬客商。丸.一商 會 壓 政 記 輪 船 出 帆 日本氣盤城大連出張所

戶日清汽船數出

沙河口切符發賣所大山通り切符發賣所

●取別行政関

暦化粧品

① 大連汽船 出

反高橋汽船大連出机

物鮮郵船株式會社大連代理店 船客業務代理店